新京日日新聞
夕刊
九月二十六日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢（郵稅）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三〇〇 營業局專用（3）三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ベルゲン南方で大規模の海戰展開
大西洋上砲聲轟く

【ベルゲン廿五日發國通】ベルゲン南方の大西洋上における海戰は廿四日深更より開始された模樣であるが、廿五日午前は巨砲の打ち出す殷々たる砲聲が絕へずベルゲン南方アルグロス島において耳を聾するばかりに聞え人家を震撼した、砲聲は午後一時四十分に至つて一時中絕したが、一時間程經て再び轟きはじめ相當大規模な海戰が行はれてゐる模樣である

【オスロ廿五日發國通】オスロのアフテンポステン紙ベルゲン特派員の報道によればベルゲン市（ノルウエー西南岸）南方の大西洋に面する諸島の住民は廿五日早曉國籍不明の軍艦數隻が沖合ひを不斷に砲火を交へつゝ全速力を以て北方に進んでゐるのを見たと報じてゐる、廿四日深更から廿五日早朝にかけて同方面の海上で海戰が行はれた模樣である

英佛軍フ市を空襲
悠々二時間に亘り猛爆

【ローマンスホルン（スヰス東北部）廿五日發國通】廿四日午後九時ごろ英佛側の爆擊機大編隊はスイス東北部コンスタンス湖の對岸獨領フリードリッヒス・ハーフエンに來襲し、前後二時間に亘つて同地のツエペリン飛行船製作所に猛爆擊を敢行した、右大空襲は當地に大センセーションを起したが目擊者の談を綜合すれば左の通りである、二十四日午後九時爆擊機の爆音がスイス領コンスタンス湖畔に聞えて來た、すると對岸のフリードリッヒス・ハーフエン附近の高射砲が一齊に防空砲火を開き、高射砲彈の炸裂する火が夜目にもはつきり見えた、これと同時にスイス國境守備兵も空襲爆擊機のスイス領侵犯を防禦するため盛んに警告の狼火をあげた。間もなく爆擊が始つたのだが、炸裂する轟然たる音は凄まじいばかりに湖畔にこだまして聞えて來た、ドイツ軍の高射砲照明燈の活動は午後九時より二時間餘も續いた、なほツエペリン飛行船製作所は大戰勃發以來發動機製作所となり、晝夜を分たず作業が續けられて當夜も作業中であつたと言はれるが目下のところドイツ、スイス國境閉鎖のためその損害程度は全然不明である

渡河進擊する波蘭騎兵團

主要發動機工場作業不能

【ローマンスホルン「スヰス東北部」廿五日發國通】二十四日夜英佛側爆擊隊のフリードリッヒス・ハーフエン空襲の結果、ドイツの主要發動機製作所工場の一つは作業不能に陷つたといはれる、なほ當地に達したドイツ側情報によれば右爆擊隊はフリードリッヒス・ハーフエン近くのマンツエルの新設飛行機工場をも空爆これに爆彈の雨を降らせんと傳へてゐる

獨國空軍も起たん

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ空軍は英佛側屢次の挑戰にも拘らず西部戰線においては今まで全く姿をひそめてゐたが、東部戰線の一段落と共にその僅か一部を除いては全部西部に集結を完了した模樣でドイツ軍の準備その他より推して中立國の軍事專門家はこゝ二、三週間の間にドイツはいよいよ本格的第一回の英國空襲を敢行するのではないかと見てゐる、この場合第一日の空爆目標は港灣破壞に置かれることゝならう

西部で獨機活躍

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ軍司令部は廿五日西部戰線において敵軍用機二十六臺ならびに哨戒輕氣球四個を擊墜した旨發表した

伯林にまた爆發

【コヴノ廿五日發國通】廿五日コヴノに達したベルリン情報によれば去る廿三日ベルリン市內テンペルホーフ飛行場附近のチヨコレート工場にまたも爆發事件が起り第四回目の爆發事件としてベルリン市民を驚かしてゐる、目下ベルリン警視廳は航空省爆發事件と同一犯人の仕業と睨み、全力を擧げて犯人嚴探中といはれる

波潜水艦ストックホルムに入港

【ストックホルム廿五日發國通】ポーランド海軍の一潜水艦が廿五日突然ストックホルムに疲れきつた姿で入港して來た、スエーデン官憲は直ちに右潜水艦を抑留すると共に乘組員を拘留したが、右は數日前エストニアの軍港を脫出バルチック海に姿を晦したオーゼル號と見られる

伊緊急閣議開催

【ローマ廿五日發國通】イタリー政府は卅日午前十時からキリナーレ宮でムソリーニ首相司會のもとに緊急閣議を開くに決定した、議題は國內問題と發表されたが歐洲戰爭に對するイタリーの對處策協議にあるは明瞭で、且つ當然國際情勢に對應する內治外交政策が討議されるのであらう、なほムソリーニ首相は閣議の席上歐洲戰爭に對するイタリーの態度につきその決意を表明するものと見られ注目されてゐる

獨ソ批准書交換

【ベルリン廿四日發國通】獨ソ兩國政府は八月二十三日締結にかゝる獨ソ不可侵條約の批准をそれぞれ完了したので二十四日ドイツ外務省でフオン・ワイゼッカ外務次官とシユワルツエク駐獨ソ聯大使との間に批准書の交換が行はれた

獨佛砲擊戰激烈

【パリ二十五日發國通】パリに達した報道によれば、フランス軍重砲隊は二十五日突如ザールブリユッケンの南方ローテ河に沿ふマジノ、ジーグフリード兩要塞の最も近接した地點でジーグフリード線の主要々塞に向ひ砲擊の火蓋を切り、盛んに直射彈を浴びせかけた、一方ドイツ軍砲兵もこれに應酬し目下猛烈な砲擊戰を展開してゐる

獨軍司令部發表

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ軍司令部は廿五日コムミユニケを以て、廿四日中の陸、海、空各軍の戰況につき次の如く發表した

一、海戰においては、わが潜水艦は英國の驅逐艦一隻を擊沈した

一、空中戰においては西部戰線でわが空軍はフランス軍飛行機八機を擊墜した

一、東部戰線獨ソ兩軍の分界線方面における軍の移動はソ聯軍との間に緊密な聯繫を保ちつゝ何の支障もなく圓滑に行はれてゐる

右英驅逐艦の擊沈に就いてはその艦名、擊沈場所等詳細の點については一切發表されてゐない

トルコ外相オデッサ着

【モスクワ廿四日發國通】トルコ外相サラコグル氏はモスクワ訪問の途次廿四日黑海北岸のオデッサに到着した、サラコグル外相の防露を繞つてモスクワ外交界では種々の觀測が行はれてゐるが消息通間では右使命はソ聯のダーダネルス、ボスポラス兩海峽に對する特殊權益を考慮して現在の歐洲紛爭におけるトルコの中立を表明するにあるとの見方が有力化してゐる

貿易省設置に關し各方面意見一致
近く政府の見解發表

【東京國通】貿易省設置に就ては政府は現下內外の情勢に鑑み急速にこれを設置する方針の下に豫て內閣三長官の手許で新機關の輪廓に就き檢討中であつたが意見の一致を見るに至つたので、二十六日の定例閣議に於て新機關設置の方針を首相より說明した後青木企畫院總裁より之が大體の輪廓を說明、貿易省設置に關する政府の見解に就き發表される筈であるが、二十六日の閣議において決定の上は遠藤書記官長、唐澤法制局長官が中心となり關係各省次官を委員として貿易省設置に關する協議會の如きものを設け速かに具體案作成の段取となつた、新機關設置の結果に就ては之に統合される關係各省の豫算を基礎として追加豫算を以て賄ふことになる模樣である

廿九日に延期

【東京國通】貿易省の設置方針は二十六日の閣議にはかる豫定であつたが、その重要性に鑑み要項成案の上廿九日の閣議に附議決定することゝなつた

首相權限勅令案閣議に附議

【東京國通】國家總動員法發動に關し其の敏速圓滑を期する所謂首相の權限强化問題は內閣三長官の手許に於て現行內閣官制に抵觸しない範圍において勅令案を起草し、これが立案を見たので愈々廿六日の定例閣議に附議決定することとなつた

汨水南岸に敵急追
各部隊續々要衝に突入

【〇〇廿五日發國通】わが坪島、澁田各部隊は廿四日以來丘陵を利用して頑强に抵抗する敗敵を急追 廿五日午後二時過早くも汨水北岸に進出、〇〇より壯烈なる敵前渡河を敢行して一擧に汨水南岸の要衝〇〇市に迫り必死の抵抗を續ける敵大軍に潰滅的打擊を與へて同市に突入した、一方佐野、池田兩部隊も敗敵を猛追して廿五日午後五時半頃相前後して汨水北岸の要衝〇〇に進出、なだれを打つて潰走する敵に對し痛烈なる猛擊を加へ敵に甚大な損害を與へた

【〇〇廿五日發國通】わが岩崎部隊の先遣部隊は廿五日午後五時卅分 漢東方十一キロ 汨水南岸の敵要衝〇〇對岸に迫り敵の長沙防衛第二線陣地たるべき汨水陣地の攻擊を開始した、午後八時現在汨水の濁流を挾んで彼我の戰鬪は激烈を極めてゐる

成松中尉戰死

【〇〇廿五日發國通】坪島部隊〇〇隊長代理成松洪中尉（熊本縣）は廿四日〇〇附近の追擊戰において壯烈な戰死を遂げた

通城東南山岳の敵を殲滅

【〇〇二十五日發國通】通城東南方山岳地帶の要害に據る頑敵掃滅を續行中の池田加藤、佐藤部隊は廿四日夜より二十五日拂曉にかけて敵重要根據地〇〇嶺に果敢な追擊を開始し、又佐藤、古田兩部隊はその主力を以て敗敵の南方退路を遮斷、完全なる包圍態勢を備へ一齊に集中砲火を浴せかけて敵が頑强を誇る陣地一帶の敵に壞滅的打擊をあたへた、池田、佐藤兩部隊は〇〇嶺陷後一氣に山麓の重要據點に進出、廿五日午後七時湖北、湖南、江西三省境の要衝〇〇附近の敗敵に肉薄、陸鷲群の適確なる空爆と相俟つて省境山系に據る楊森麾下の百三十四師、新編九十八師の大部隊を痛擊してこれに潰滅的大打擊を與へた、この大敗北に浮足たつた敵は省境附近から雪崩をうつて平江方面へ敗走、わが〇〇部隊は時を移さず同日午後この一部をもつて果敢なる敗敵攻擊を開始した

北支各地の匪團續々投降

【北京二十五日發國通】間斷無きわが軍の討伐戰と剿共の對立及水害による糧秣補給難が原因して各所に潛在した北支の匪團も最近俄かに動搖を始め、次の如く相次いでわが軍に投降、明朗地區は益々擴大してゐる

一、九月四日河北省磁州の庄元勳匪首以下二百名は福澤部隊に投降

一、同月十日同省易縣の不良自衛軍長朱林以下百十三名は柳川部隊に歸順

一、同月十六日同省淶水東方孔村の匪首梁秀亭以下二百十名は柳川部隊に投降

一、同月十七日淶水附近の陳滄海匪團二百一名は齋藤部隊に歸順

一、同月十三日河南省涉縣長匪首鹿下二十名は笹原々部隊に歸順

營田を猛爆

【上海廿五日發國通】海軍航空隊は陸海軍の洞庭湖進攻作戰に協力縱橫の活躍をなしつゝあるが、廿四日は營田附近の眼鏡塘、黃婆垠、背戸沖（鹿角南東十二キロ）同戸沖（鹿角南東八キロ）胡家坪（營田南東九キロ）鍾家坪（營田南東五キロ）等各陣地密集部隊塹壕內の敵を索めて銃爆擊を敢行、更に敵の退路を遮斷して敵に多大の損害を與へた なほ同航空隊の偵察によれば鹿角、營田より湘蔭に通ずる道路上には敗走兵、負傷兵陸續としてその數は一萬餘に達して居り、今回の作戰が如何に敵の虛を衝いて巧妙に行はれたものであるかを物語つてゐる

滇緬公路完成

【上海廿五日發國通】一昨年八月以來重慶政府が建設を急ぎつゝあつた滇緬公路は、最近漸く本格的完成を見來月より一般にも開放することになつた、同公路は昆明よりビルマのバーモに至る七百七十哩の山岳地帶を通過し、自動車で五日を要すると云はれるが支那紙によれば同公路建設の使用人員は二十一萬でこれが建設費一千萬元大部分はアメリカの對支クレヂットより支出されたと云はれてゐる

奉新西方陣爆擊

【〇〇廿五日發國通】小野中尉、白瀨曹長等の陸軍航空隊機の〇〇機は廿五日午後三時又も奉新西方〇〇キロの敵軍要敵地〇〇を襲ひ地上部隊に協力果敢なる銃爆擊を加へ多大の損害を與へた

周駐滿北支代表張總理に謝禮

駐滿北支代表周玨氏は二十六日午前九時國務院に張國務總理を訪問し、今次北支水災に對する滿洲國の慰問金贈呈、慰問使派遣等について感謝の辭を述べ同十一時辭去した

學習院長後任

【東京國通】野村學習院長の外相就任に伴ふ後任は取敢へず武者小路宗秩寮總裁が院長事務取扱となり廿五日宮內省より發令された

人事往來

着京

▲坂本宗武氏（官吏）二十五日東京ヤマトホテル
▲松本貫一氏（會社員）同
▲近藤夫氏（同）同
▲堤汀氏（會社重役）同
▲百田勝美氏（官吏）三國ホテル
▲三好清成氏（同）同
▲松谷貞太郎氏（銀行員）同
▲鶴川良範氏（滿洲鐵業工廠）國都ホテル
▲井口清次氏（商業）同
▲光武時晴氏（貿易商）同
▲村島彌男氏（奉天油脂會社）同
▲臼田一郎氏（會社員）同
▲今井三郎氏（石炭商）同
▲友成靖一氏（三菱社員）同
▲三場倭文人氏（營口紡織）同
▲矢野善隆氏（近藤材業）同
▲藤出太平氏（土木請負）同
▲宮本重房氏（貿易商）同
▲倉地綱五郎氏（滿洲電業）同
▲奥村鹿太郎氏（滿洲工廠重役）大都ホテル
▲山田熙氏（官吏）蓬萊ホテル
▲戸津二郎氏（滿洲ロール會社）滿蒙ホテル
▲松原基氏（會社員）同
▲小倉准氏（同）同
▲奥村四郎氏（昭和製鋼）同
▲淺田啓次氏（東洋紡績社員）同
▲船木政司氏（官吏）新京ホテル
▲松本光雄氏（木材商）同
▲楠元龜毅氏（同）同
▲笠原彌藏氏（官吏）旭ホテル
▲雪竹平次氏（會社員）同
▲荒川故一氏（滿鐵社員）同
▲鹽田卯一郎氏（協和會職員）同
△入江放送局參事官 同午後五時二十分着大連より

出發

△加藤駐支公使 二十六日午前八時十分發日本へ
▲服部巖氏 大連へ
▲坂本宗武氏 同
▲浦西古治氏 奉天へ
△古川達四郎氏 同
▲形山初吉氏 同
▲宇佐美喬爾氏 哈市へ
▲河合靜一氏 同
▲志田實氏 同
▲金坤嘉樹氏 同
▲前田弘氏 內地へ
▲大橋忠一氏 同
▲大坪清人氏 大連へ
▲宏原清太郎氏 同
▲伊藤剛介氏 哈市へ
▲北村惣吉氏 同
▲大本久一氏 奉天へ
▲豐生方治郎氏 哈市へ
▲坂本讓助氏 哈市へ
▲中村福助氏 同
▲弓場常太郎氏 同
▲河野哲夫氏 同
▲勝弘貞次郎氏 大連へ
▲飯田巖氏 老頭溝へ
▲戸澤道三氏 吉林へ
▲空閑徃平氏 同
▲鶴川良範氏 奉天へ
▲濱口嘉太氏 同
▲吉永長吉郎氏 大連へ
▲矢野巖氏 奉天へ
▲山本榮助氏 同

その日く

□ フランスとドイツとの間に空中戰が行はれたと言ふ、第二次大戰は愈よ開幕だ

□ ソ聯が相當に大きな役割を演じつゝある、革命後二十年の建設は認めるか

□ アメリカはどう動く、兎も角もはやウイルソンの時代ではない

□ 米國最近の映畫が戰爭ものを中心としてゐたのも、時勢に敏感だつたのを示す

□ 支那派遣軍總司令官任地に向ふ、戰ひとゝもに進まんとする建設を期待する

國都凱旋感謝大會賑ふ

國軍勇士に捧げる美はしき感謝譜

午後協和俱で演藝會

今次ノモンハン事件に皇軍と協力滿蒙國境の野に轉戰赫々たる武運を樹て日滿共同防衛の實を遺憾なく發揮した國軍凱旋勇士は曩に四十萬國都市民心からなる歡迎裡に國都入りをしたが、首都本部主催の感謝大會は二十六日午前十時より國務院講堂で盛大に開かれ、都下各分會、各奉公隊、各青少年團、各國防婦人會の代表者並に治安部分會二百名、第二國民優級學校二百名、大同街國民高等學校二百名、西安橋國民優級學校百名その他關係機關多數出席して開始し首都本部松木事務長の開會の辭につき、一同國旗に對し最敬禮、默禱、國歌吹奏、于首都本部長の感謝の赤誠あふるゝ感謝の辭あり、部隊長代表の答辭に次ぎ燦たる威動を物語る戰鬪經過を報告、十一時半一同萬歲を三唱松木首都本部事務長の閉會の辭あつて意義深く市民感謝の總意を勇士に傳へて終了した、なほ午後二時よりは西四道街協和俱樂部で演劇映畫等に依る感謝慰勞大會を開催し盛澤山なプロで勇士を慰勞したが、銃後市民の心からさゝげる歌謠、舞踊を受けつゝ勇士の胸底深く去來するものは何ぞこれぞ滿洲建軍以來始めて感謝譜でもあつた【寫眞は感謝大會】

洗濯外交員横領

二十三日正午頃朝日通り三九東京舍今泉健一さん方外交員横濱市紅梅町二丁目十七生れ保坂博正（三〇）は配達に行くとて自轉車に註文品を滿載して出掛けたまゝ行方を晦したので註文品や自轉車を賣り飛ばしてはゐまいかと得意先を調べた結果註文品は一軒も配達してないことが判り、中央通署に保坂の取押へ方を願ひ出た、同署財前　原田兩刑事にて搜査中のところ、廿五日夜祝町三丁目五を步行中を發見同行したが、同人は金に窮した擧句自轉車註文品を市内各質店に入質又はボロ買ニーヤに賣拂いて二百圓程手にし哈爾濱方面に高飛びせんと同夜最後の遊興をと出掛けて來たこと自白した

仲秋期決濟順調に越期か

滿人間取引も大部分新曆に

滿人間の決濟期たる仲秋節を廿七日に控へた最近の全滿金融情況は經濟活動の殷賑と物價高を移して昨年に比し資金移動はかなり繁忙となつてゐるが、一方商工業者農民の所得も昨年に比しかなり增加してゐるので仲秋決濟は何ら問題なく順調に越期するものとみられてゐる、殊に日本人との取引が增加し特殊會社が經濟活動の中心をなしゐる今日舊習慣による決濟は漸次新曆決濟に移行し現在は僅かに一部滿人間に仲秋決濟が殘されてゐるのみであるから經濟量も極く僅少となつてゐる、從つて中銀貨幣發行高も若干の增發を豫想せられるも全般的に見て何等影響なきものと樂觀視されてゐる

張總理廿九日大陸科學を訪問

張國務總理大臣は大陸科學院の目覺ましき研究に對し、同院研究奬勵と見學、感謝をかね來る二十九日午後二時同學院を訪問、各研究室を見學したる後鈴木院長その他各研究官の説明を聽取する豫定である

協和青年代表歸る

交驩の任務果し解散

九月十六、七の兩日に亘り京城で開かれた大日本青年團第十五回大會並に日滿華青年交驩會に出場し、建國の理想に燃ゆる我が滿洲國青年の意氣を大いに發揚せる滿洲帝國協和會青年團派遣團一行二十五名幹部五名は波多野團長、姜監督に引率されて二十六日午前八時新京驛着列車で無事大任を果し、協和會關係者の出迎を受けて歸つて來た、一行は直ちに新京神社、忠靈塔を參拜し、午前十一時中央本部に到り第二會議室でこれが閉散式を擧行した、先づ一同整列の後國旗敬禮、青木總務科長の開式の辭、皇居、宮廷府遙拜、國歌合唱、團長歸還報告團員代表感想を述べ、中央本部長訓示中央本部長閉散宣言あり、閉式の辭で十一時三十分終了散開した

▽▽印度教授團▽▽忠靈塔參拜△△　躍進滿洲國の實姿を視察の爲め廿五日來京國都に一夜を明した印度の大學教授ラオ氏を團長とする視察團一行は廿六日帝宮遙拜の後忠靈塔に參拜、引續き市内を見學し大陸化學院、建國大學をそれぞれ見學した【寫眞は忠靈塔參拜の印度大學視察團一行】

有難き靈光術のインチキが暴露

治療禁止處分となる

七月中旬頃より祝町太子堂に堂々と「靈光術治療所」とコワいみたいな立看板を揭げ、同所二階日本間で諸々の難病を九字と氣合で直すと云ふ東京市目黑區三谷町一三四、永樂町三町目二一京都旅館止宿中の關時一郎（四五）の擧動ならびに東京でも開業して一般持病者から好評を博したと云ふ靈光術に不審の點を抱き中央通署では身許照會を八月初旬東京警視廳に問合せた結果、關は目黑區三谷町の自宅で靈光術治療所を開いて生計を立てゝゐるうち、昨年四月頃世田谷區玉川町一七五四柳田仁三郎氏方田中アキノ（三五）さんが痔の治療に來た時數回に亘つていかがはしき振舞をなした外痔病の妙藥とて赤砂糖に蛭を擂りまぜたものを調合して使用するなどインチキ極まる不法行爲をなした他十數名にもこの治療を施し莫大の料金をせしめてゐたのを司直に摘發され、同七月十五日警視廳より即日治療所閉鎖、療術行爲禁止を言ひ渡されてゐることが回答により判明したので同署では屆出營業とは云へ當局に虛僞の申告をなし又人心を惑すが如き行爲をなすものとて二十五日太子堂前の立看板を廢棄せしめるとゝもに療術行爲の禁止を命じたが、二十六日朝同署衞生係に呼び出し種々取調べの結果、その療術はその場限りのインチキ極まるとんでもないお醫者様であること判明したので今後市に於て治療所再開禁止、最高料料のお灸を据ゑることゝなる模樣である

庄司元旅順中教諭廿九日來京

山靜香（一七）は家人の隙をみて無斷行方を晦したのに家人が氣つき搜査方を中央通署に願ひ出た、同署では深夜のことであるから遠くは行まいと市内旅館を片ッ端しから調べたところ、同七時頃吉野町一丁目八大丸旅館に彼氏と逢引してゐるのを發見嚴重說諭を加へて一先づ歸宅せしめた

旅順中學校開校以來大陸發展少年の育英に全力を集注し名論の譽高かつた庄司守眞氏門下からは今日滿洲國の中をなす幾多英俊を輩出しているが同氏は今は撫順の愛息のもとに靜かに老後を養ひつゝ敎子の行先を觀守つてゐる師庄司先生の教へをうけた恩の人々は今回自分たちの生きつゝある眞の姿を先生に見て戴かうと恩師謝恩旅行を計劃し、奉天吉林間は吉林同窓會が斡旋案内の勞をとり目下樂しき旅をつづけてゐるが二十九日午後四時四十七分新京列車で來京することゝなり旅中第一回卒業生現大興公司專務理事清水農太郎氏、滿拓理事憲眞氏、長岡醫院長滿鐵新京支社吉永庶務主任等が中心となり國都に於ける歡迎プラン及びその他に於ける日程につき準備を進めてゐるが、新京同窓會は新京から撫順まで各地を案内することになつてゐる來京日は在京同窓多數出迎へをなすやう主催者では希望してゐる

花街に働く女性

國防献金寄託

ネオンの蔭に咲く美談

感心な女性の國防献金三件

▲市内東二條通りカフエー亞細亞會館の女給さん「かほる」こと太田貞子さんは先月も本社を通じ國防献金を行つたが二十六日また金五圓を献金したしと寄託して來たが、これからも毎月献金をつゞけたいと云つてゐた

▲同じ亞細亞會館の弓子さんは内地へ歸るに際し新京にゐた記念に國防献金を行ひたしと金二十圓を朋輩に託してあつたのを同日本社へ寄託して來たので本名原籍を調査の上献金手續を代行することにした

▲同日濱田四道街警察署長から金三圓八十一錢に左の手紙を添へ寄託があつたので直に手續をなした

西五馬路料亭千歲方　小池ヤス子（二三）

右は本年四月一日より一錢貯金をなし、本日は前樓主島善吉氏の一周忌にあたるので故人の供養のため今日まで貯へたる金三圓八十一錢を國防献金としたき旨當署に申出たるにつき貴社を通じ右献金手續方相煩はし度後依賴候也

奉仕隊殿り部隊國務院訪問

北安、濱江、牡丹江の三省下各地に聖鍬を振ふこと三ケ月勤勞奉仕を終つた九洲・中國の青年部隊千百八十九名は全奉仕隊の殿りを承つて故國に歸還の途廿六日午前六時五十三分および八時二分着列車の二回に別れて新京に到着、午前十時國務院前に整列、星野中央實踐本部長の挨拶を受けた、尙一行は午後六時新京驛發一路故國へ向ふ（寫眞は國務院前に整列の奉仕隊）

藝妓ドロン失敗

二十六日午前一時頃吉野町二丁目一三料亭南海抱へ藝妓秋

自宅の戶番札正確にしなさい

大經長春兩區で新札懸替へ

康德四年度に地籍整理があつて以來未だに大經區、長春區の如きは依然として整理前の保甲制度時代の戶番札を使用してゐるために郵便物の誤配等があり然も區民が自分の住んでゐる番地を知らず、甚しいのになると轉宅の際に戶番札を持つて行つたりする者があるといふ有樣で知人の訪問其の他に不便が尠くないので大經區長中村七之助、長春區長馬駿風兩氏が協議のうへ、去る十九日よりこれらの不便を一掃するために新京特別市行政科と協力新戶番札橫五糎縱十二糎、厚さ一糎の區名番地を記入した新札を懸替へてゐるが全部の終了は二十八日頃となる豫定である

首都の何處の地に立つて見ても判る事であるが、此處が何町の何番地であるかと云ふ事が一寸解り難い上に甚しいのになると名札さへも無く又中譯的に名刺を貼る等、これがために訪問者が近く迄來てゐてもとうとう見付け得る例は珍らしい事でなく夕郵便物の遲着、返送等もこ札等に原因してゐる處が多いので地番、名札、電燈、瓦斯、水道、町名札、ラヂオの各門標を一括統制することゝなり近く、この實施方法について具體案を練ることゝなつた

擴大運動關係者で協議

大經區、長春區の新戶番札改革運動に呼應して門票設定運動が起り新京特別市を中心にして首都は勿論全滿に統制普及することゝなり、去る二十三日中銀俱樂部で市行政科石川達男、水道科川村滿壽美、電々管理局岸川吉郞、瓦斯會社加藤第吉、中央郵政局中村守、電業新京支店室永宇一郞の諸氏が出席・第一回門標設定委員會を開催したが、現在

首都本部分會長青年團長懇談會

協和會首都本部では廿五日午後四時五十分より軍人會館において官廳會社分會長、青年團長懇談會を開催、首都本部側より于首都本部長、松木事務長等、中央本部側より橋本中央本部長、皆川總務、恒吉輔導各部長、半田企劃局副局長等首都各分會長、青年團長等合計七十六名出席、于首都本部長、橋本中央本部長の挨拶に次いで松木首都本部事務長より會務現況並に今後の方向について說明あり種々眞摯なる懇談が交された午後八時廿分閉會した

電業再勝對電々二回戰　4—11

電々對電業定期野球二回戰は二十五日午後四時卅分より兒玉公園球場に於て大辻（球）岩崎、山本、近藤（壘）四氏審判、電業先攻で擧行されたが、電業打擊活潑で十一對四をもつて電業再勝し優勝した

業	0	1	0	1	0	3	3	1	2	11
電	0	0	0	0	2	0	0	2	0	4

神宮大會鄉軍選士第二次豫選

帝國在鄉軍人會滿洲聯合支部主催本年度明治神宮體育大會派遣選士の第一次豫選は曩に新京、吉林、哈爾濱の三箇所にて擧行選拔したが、これが第二次豫選を二十七日午前十時から八島小學校々庭にて軍刀術、銃劍術を、同午後一時から陸軍射擊場で射擊を擧行、愈よ全滿鄉軍を代表する晴れの選手を決定することゝなつた

ニッポン號

（サンチヤゴ廿五日發國通）世界一周機ニッポン號は廿五日午後零時四十分チリーのアリカよりサンチヤゴに到着した

平島理事出張

滿鐵新京支社長平島理事は二十六日午前九時三十分發列車で奉天、大連方面に出張した二十八日頃歸社の豫定

あす滿鐵休業

二十七日は仲秋節にあたるので滿鐵新京支社では當日休業することゝなつた

團體往來（廿六日）

△日滿華青年交驩會參加團三十名　午前八時歸京
△勤勞奉仕隊三百名　午前六時五十三分着哈爾濱より、
△同右八百八十九名　午前八時六分着哈爾濱より、午後六時發大連へ
△肇東縣縣公署街村視察團二十三名　午前九時着哈爾濱より
△新京婦人哈爾濱見學團九十名　同右
△間島省模範農民訓練所二十四名　午前六時五十三分發吉林へ
△建國勤勞奉仕隊三十五名　午後二時三十分發奉天へ
△長崎中學校生徒百四十名　午後三時着大連より
△奈良縣女子師範生四十名　午後三時二十五分發大連へ
△滿鐵新入社員旅行團第二班二十七名　午後三時二十五分發奉天へ
△右同第三班二十九名　午後四時四十分着京
△羅州果物組合鮮滿視察團十一名　午後五時三十分發哈爾濱へ
△五常日本人小學校生徒十七名　午後六時三十九分着哈爾濱より
△琿春國民優級學校生徒五十四名　午後七時五十二分着京

あす（廿七日）

▲仲秋節
▲全新京石灰販賣組合會議午後五時よりヤマトホテル
▲秋季第三次賽馬第四日目
▲國立大學工鑛技術院運動會於中銀グラウンド

今晩の主なる放送

▲七、三〇國民歌謠「くろがねの力」（東京）▲七、四〇講演（北京）▲八、〇〇歌謠曲「新京滿鐵社員俱樂部より中繼」市丸▲八、三〇ラヂオ時局讀本（東京）▲八、四〇青年の時間（東京）▲九、〇〇物語「宮本武藏」（東京）神田伯龍

映畫と演藝

お次ぎは、岡晴夫こ 新橋喜代丸一行 廿九日から長春座

ク滿洲娘に次ぐ長春座の歌謡陣は廿九日からキングレコード專屬岡晴夫、タイヘイレコード專屬新橋喜代丸に司會者としてお馴染みの漫談家西村小樂天一行を加へたハリキリの顏觸れ

岡晴夫は同時上映の「純情二重奏」に出演してゐる潑剌たる青年歌手、ヒット盤に「上海の花賣娘」「港シャンソン」がある、喜代丸はポリドール喜代三の門下であり生駒雷道の愛妻である、艶麗な容姿と粋な唄ひぶりが人氣の焦點である

なほ伴奏はキングサロンオーケストラ、プログラムは左の如し【寫眞は喜代丸】

1、司會　西村小樂天
2、可愛がられて　四馬路の月　喜代丸
3、戰場の女　士と兵隊　岡晴天
港シャンソン　西村小樂天
4、まんだん
5、母ぢやもの　木曾節　喜代丸
6、國境の春　上海の花賣娘　岡晴天
7、明治一代女　岡晴天
8、をしどり道中　喜代丸
9、フイナーレ、太平洋行進曲

非常時順應 佛映畫の新傾向

フランス映畫界では戰時態勢に順應すべく努めてゐるが、時に人的資源補充の見地から教育問題を扱つた映畫が續々製作されてゐるのは注目に値する、例へば目下アンリ・ドコアンが製作中のダニエル・ダリユウ主演「胸のときめき」は、少女に及ぼす環境の影響の重大さを描き、マルセル・カルネが準備中の「公民學校」は、貧困兒童の救濟を扱ひ、レオニイド・モギイの「格子なき牢獄」では、現行少女教育に新しい方針を示唆し、ルネ・クレエルの「澄んだ空氣」は、日光と空氣に惠まれない都會の兒童に自然の大氣が必要な事を强調してゐる等である

米映畫十本 第五次輸入許可

ストック缺乏で明春の封切が懸念されてゐたアメリカ映畫の第五次輸入が十八日許可され「翼の人々」「ロビン・フッドの冒險」等のテクニカラー映畫を含む粒選りの十大作品が近く左の如く入荷する事になつた

【ワーナー】▼カーケル・カーティズ、ウイリアム・カイリー共同監督、エロール・フリン、オリヴイア・デ・ハヴイランド主演テクニカラー映畫「ロビン・フッドの冒險」▼ロイド・ベイコン監督、ジョージ・ブレント、オリヴイア・デ・ハヴイランド主演「海軍の翼」▼ウイリアム・A・ウエルマン監督、フレッド・マクマレイ、レイミランド主演「翼の人々」

【パラマウント】

【ユナイト】▼ウオルター・ウオジャー・プロ作品テイガーネット監督、フレドリック・マーチ、ジョーン・ベネット主演「貿易風」

【RKO】▼ジョージ・スティブンス監督、カーリイ・グラント、ダグラス・ジュニア、ヴイクター・マクラグレン、ジョーン・フォンテイン主演「ガンガ・デイン」▼ジョージ・スティブンス監督ジンジャー・ロヂャース主演「賢明な夫人」

【ユニバアーサル】▼ダビッド・バトラー監督ビング・クロスビイ、ジョーン・ブロンデル・ミッシャ・オウア主演「天國のイースト・サイド」▼ジョージ・マーシャル監督W・C・フイルーズ、チャーリイマッカシイ主演「正直者は欺せない」

【廿紀世フオツクス】▼アーマンドとリーラのデニス夫妻製作「熱帶地の歡呼」▼ロイ・デル・ルース監督アリス・フエイ、コンスタンス・ベネット、ナンシイ・ケリイ主演「大空を截る」

「ボージエスト」佛陸軍怒らす

パラマウント映畫ゲーリイ・クーパー・レイ・ミランド主演ウイリアム・A・ウエルマン監督の「ボー・ジエスト」は最近米國で封切られ同社本年度作品中最高といはれる成績を擧げたが、圖らずも佛蘭西政府から巴里駐在米國大使館を通じて上映禁止及び全面的訂正の嚴重な抗議を受けた

其理由は

ターパー等のする佛軍將校が銃劍で土人を刺殺する場面が慘酷過ぎる、土人を鞭で打擲する場面が事實に相違して非人道的である、ブライアン・ドンレヴイが扮する佛軍兵士が捕虜の士人に痰を吐きかける場面は不當である

等であるが、これに對しパ社は國外配給プリントは再編輯が出來るが、現にアメリカ國內で上映中のプリントは要求に應じ兼る旨回答したので、佛蘭西側ではパ社が態度を改めぬ限り、佛蘭西陸軍に對する重大な誹謗の故を以て、パ社映畫に對し特殊な處置を採るに至るであらうと、再度嚴重な申入れを行つたので成行きが注目されてゐる

仙人掌

扇芳會館の近江菊枝嬢が帝都キネマへ行きました、上映するはこれ天下の美男シャルルボワイエ・美女ダニエル・ダリユーが演ずる哀戀悲史うたかたの戀〃▼スクリーンをみつめてゐる彼女はためいきをついてロマンチックな氣持に滿ちたのですが、さて終つてみると朝寢したのに出て來たからもう時間がホールをオープンする時刻▼その上腹がへつてゐるのでもうロマンスでは無い、現實の方が大事と慌てゝ歸りました、さて歸れば既に開館七時半に五分前、何を言つても腹がへつては戰爭は出來ん、五分間で飯を食はせてと階下のグリル燒鳥スタンドの小母さんを急がせること〳〵▼前に燒いてゐる魚を見てこの魚誰の、あんたの分、ねえ、私急いでゐるから讓つてチヨウダイな、と傍の男性の燒魚を强奪するといふ有樣、その男性曰くゝ外ならぬ近江さんのおつしやることなら〃と承諾してゐましたがさて〳〵寶レツ子といふものは得なモンですナ

雜音

新京キネマと豐樂劇場けふから寫眞替り、新キネは傳次郎の「丹下左膳大會」に「大船の「新妻讀本」だが、「丹下左膳」はこゝの呼び物としては最適當のものであらう▼豐劇は伊太利のスペクタクル映畫「シピオネ」とデュヴィヴィエの「モンパルナスの夜」の二本立、品不足の洋畫の中の二本、喜ばれてゐゝものであらう▼朝日座は一日早く再度虎造口演物二本を並べた、先頃のヒットに自信をつけたものであらうが▼直ぐ後へ同じ虎造口演で會社と出演者が選ぶだけの「エノケンの森の石松」が帝キネに封切で出るのはえらいところで兩石松の鉢合せである

水曜 丁卯 佛滅 破 壁宿 九月廿七日 舊八月十五日
東京・本郷・神誠館

●一白の人 歩調正しければ思ふ彼岸に達し得らるべし 壬と艮と南が吉
●二黒の人 口舌は勿論のこと取引にも爭なき樣すべし 坤と丙と庚が吉
●三碧の人 人を責めず我を張らず心大なれば自ら無事 丙と丁と壬が吉
●四緑の人 一稱を得て第二の稱を夢みる事なく退くべし 壬と癸と丁が吉
●五黄の人 自力本意を以て捗らぬとも焦らず進むべし 坤と巽と北が吉
●六白の人 在り來りの業には支障なきも移轉旅行は凶 巽と丙と壬が吉
●七赤の人 位高ふして祿は少し高ぶれば更に損を招く 巽と壬と癸が吉
●八白の人 平凡無爲の内に自から芽を吹き出す日なり 坤と丙と艮が吉
●九紫の人 飲食さへ愼めば餘事は大抵都合好く行くべし 乾と甲と巽か吉

近藤勇

(上演映)　橋爪彥七　西正世志畫

（二十四）

犬（一）

京の春は酣である。

東山の連峰は、翠を濃くして、加茂の流れも涼々と耳に快よい。

下河原の、低い屋根の續いた家並に、此處だけが一軒、二階の欄を見せてゐる兎月莊。

表の敷石が、しつとりと打水で濡れて、左の隅に、風流な鞍馬の石、そして、節のつまつた竹が四五株見えて、その玄關の様子で見ると、割合にしつかりした、勝手元が想像される構えだつた。

『ごめん――』

町人が、一人その玄關に立とすぐ女中が出て來た。

『お越し』

淑やかに、兩手を支くのへ

『川安さんは、御在宿ですか。』

『はい、あの――』

と、いふと、女中は、あいまいな挨拶を殘して、立つて行つた。

違つた跫音がして、中年の女がそれえ出ると、町人の姿を注意深く見て、

『御用は？』

と、矢張り丁寧に訊ねた。

『芝の、床傳ですとお傳へ下さると分ります。』

女が入つて行と、すぐまた出て來て、

『どうぞ、お通りやす』

『では――』

床傳は、きちんと履物を揃えてから靜かに疊を踏んで行つた。

柱には、黒く光澤が出てゐたし天井の杉の柾目にも床しい錆が出てゐたし、襖も、戸棚も、よほど凝つたものだつた。

床傳は、その部屋に坐つてゐる自分を見て、自分と此處の主人との力の隔たりを感じると、思はず、厭な感じがした。

『暫く』

顔を出すと、斯う云つたのが、主人の最初の言葉だつた。

『おゝ』

思はず、座を立たうとして慌てゝ手を支くと、

『お變りなく』

床傳は、矢張りこの主人の威壓を、正面から受取つてゐた。

朱塗りに、金の高蒔繪をした火桶を前にして、二人が差向ひになつた。

『久しい喃』

『まことに――』

床傳は、覗ふやうな眼で、主人を見た。

『いつから此地え？』

『つい近頃でな、時に、何年になるかなア』

主人は、更に、屈托のない顔色なのである。

(これが、疾風の九兵衛か？)

疑ひたくなるくらゐに、平然としてゐる姿なのである。

もう、四十にもなるのだらう、何處かに盛り上つてくるやうな覇氣を藏してゐるこの男の影に、どういふ譯で暗い半面があるのか、同じぐらゐの年輩で、絶えず、おどおどと、過去に怯えてゐる床傳から見ると、確に、大家の主人とより見えぬ鷹揚さなのである。

『五年……ひよつとすると、六年ぶりですかなア』

江戸で、九兵衛と知りあつて、この京に移つて來た自分が、そして、東本願寺の傍に床見世を持つてから、ずうつと消息の無かつた九兵衛の姿を見つけたのは昨日のことだつた。

所用で、四條の橋の上を過ぎやうとして、ふと眼の前を行く姿を追つて、この家を見屆けておいたのだが、それにしても、隨分膽の太い男だ。

『結構なお住居ですな』

『いや』

九兵衛に笑つて、

『は、は、は、假住居で』

時にお前さんの巢は？』

『東本願寺の近くで、さうです牛町もありますか』

『え？』

九兵衛の眼が異様に輝いた。

商況（二十六日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	八磅八志一〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	二三片二分一
同先物	二三片二分一
紐育銀塊	三九仙四分一
孟買銀塊	六〇留比八分五
▲市俄古小麥	
九月限	八五仙二分一
十二月限	八六仙四分一
一月限	八五仙八分三
▲紐育棉花	
現物	九仙〇八
十月限	九仙〇二
十二月限	八仙七三
一月限	八仙六六
三月限	八仙五八
五月限	八仙三五
七月限	八仙一四
▲印棉	
ブローチ	二〇三留比四分三
オームラ	一八八留比四分三
ベンゴール	一四九留比四分三
▲カルカッタ麻袋	
纖筋	三五留比二分一
青筋	四一留比八分一
▲紐育株式	
スチール株	七七弗四分三
アナゴンダ株	三三弗八分五
▲外國爲替	
米英爲替	三弗九九仙二分一
米日爲替	二三弗三五仙
米支爲替	七弗三〇仙
米佛爲替	二仙二六二分一
英米爲替	四弗〇二仙
英日爲替	一志二片三分一
英支爲替	四片四分三
英佛爲替	一七六法〇〇
印日爲替	七九留比〇〇
▲東京爲替	
對米賣	[illegible]
對米買	[illegible]
對英賣	[illegible]
對英買	[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引

新東・大新・鐘紡・同新・帝新・洋新・日魯・同船・日新・日石・日立・滿業・東工・電電・東鐵・糖新・滿鐵・日窒

[illegible]

▲大阪株式（短期）

大新・新東・鐘紡・同新・滿業

[illegible]

▲大連株式（現期）

日曹・帝新・商船・五品・大東・新業・滿紡・同新・鐘鐵・滿土木・ビ所

[illegible]

新京吉野町二〇　松清株式店　電(3)[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布　九月限・十月限・十一月限・十二月限　[illegible]

▲東京人絹　一月限・二月限・三月限・當限　[illegible]

▲大阪棉花　九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限　[illegible]

▲大阪期米　當限　[illegible]

公債株式　大一證券　吉野町一丁目　電話(三)5977.5604.4208

▲大阪人絹　中限・先限　[illegible]

▲横濱生糸　當限・五月限・六月限・七月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限・現物　[illegible]

各地特産市況

▲大連　●大豆　寄・引　袋入・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限　[illegible]

●豆粕　現物・十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限　[illegible]

●豆油　現物・十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限　[illegible]

大正九年十月二十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一ヶ月壹圓五拾錢　一部五錢（郵税共）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三二〇五　營業局專用（3）三二〇〇

發行人　松本豊忠
編輯人　十河榮勇
印刷人　水越内之介

兩宮殿下御歸還

【東京國通】去る四日御渡支、北支前線を御視察あらせられた閑院宮春仁王殿下並に去る七月卅一日御渡鮮以來朝鮮滿洲ならびに北支方面を御視察あらせられた朝香宮孚彦王殿下には廿六日午後五時廿八分羽田飛行場御着御歸還あらせられた

重點集中主義更に强化

產業新五ヶ年計畫再發足

滿洲產業五ヶ年計畫は實行に着手以來各種條件の要請に基き擴大修正を加へ第三年度を迎へたが、政府は過般の日滿共同資源調査の結果に基き、本年を起點とし康德十年度を以て終了する新產業五ヶ年計畫を樹立することとなり、これが具體的打合せのため岸總務廳次長等が東上日本側と協議を遂げ遲くも九月中旬までに新五ヶ年計畫の具體化を見る筈であつた、然るに突如捲き起つた歐洲の變貌により對歐依存性の强靱な日滿を通ずる既定方針は全面的に新發足を餘儀なくせらるるに至り、これに伴つて滿洲產業五ヶ年計畫も新たなる對歐情勢下に再出發が必至の情勢となつて來た、政府は玆において鐵、石炭

非鐵金屬、電氣事業計畫等に要する資材輸入難の克服を如何にするか、外貨取得の原動力たる大豆等特產三品の輸出閉塞危惧を如何に解決するかゞ先決問題であるとなし、諸部門別にその影響並に對策につき鋭意立案中であるが、新情勢下における方策としては五ヶ年計畫は資材不足、外貨取得困難を克服し、これを最高度に活用して行くがこの結果既定計畫に對し資材調達の極限内において全力を集中し、實施に當つては石炭、鐵、非鐵金屬、電氣事業等の重要資源、動力の開發に主力を注ぎ既定五ヶ年計畫の重點主義を極度に昂揚して重點集中主義を强行することになつた、これと並行し對獨逸貿易依存に一

貫したる貿易政策を變更新市場開拓による多角的貿易政策を樹立すると共に更に外貨獲得の見地から大豆加工工業の積極的擴充が豫想されるが、新たに決定される計畫は變轉常なき世界情勢に對應し得る如く伸縮性を持たしめるため從來の年次計畫に一層の自由性を附與する如く立案されるものと見られる、これが立案に關し政府は鋭意具體策樹立を急ぎつゝあり、各部門別計畫を今月中に大體決定を見た上、來月中旬迄に滿洲國政府としての意向を取纒め廿日頃決定案を東京に移牒日本側と詳細打合せを遂げることになつた

山頂の頑敵を猛攻擊

通城、平江間の要衝潰ゆ

【〇〇廿六日發國通】省境山系の敵陣を突破し敗敵を猛追中の佐藤、飯田部隊は廿六日拂曉より通城＝平江間の敵要衝〇〇山一帶の猛攻を開始した、峻嶮によつて頑强に抵抗する敵大部隊は最後の死力を絞つて迫擊砲、チエコ機銃を亂射する中をわが勇士はものともせず敵陣に突入果敢なる突擊戰を試み、同日午後〇〇嶺山頂高く日章旗を飜へした、また進藤、古田、守川の各部隊も敵の退路を遮斷して〇〇に猛攻を加へ敵が長沙、平江防備の主要陣地と恃む同方面一帶を着々制壓しつゝある、なほこの戰鬪において佐藤部隊人見赫治大尉（茨城縣）は敵陣に躍り込み數名を血祭にあげたのち不幸飛び來つた敵彈を頭部に受け壯烈な戰死を遂げた

再び粤漢線を遮斷

汨水南方の敵陣衝く

【〇〇廿六日發國通】洞庭湖敵前上陸主力の石橋、米田、吉川、山中各部隊は敵の粤漢線防禦部隊を完全に粉碎、廿六日午後一時汨水南方十二キロの地點において再び粤漢線を切斷した後、引續き東南方深く敵中に進入、汨水南方に集結中の敵九戰區後方兵團の左側背を衝くと共に汨水一帶の敵の退路を遮斷した

【〇〇廿六日發國通】廿六日午後一時汨水南方十二キロの粤漢線を遮斷、敵の退路を完全に斷ち切つたわが洞庭湖敵前上陸石橋、山中、吉川各部隊は引きつゞき漢線沿ひに所在の敵を排除しつゝ南進を續行、午後五時現在早くも遮斷地點より南方三キロの要衝〇〇に猛擊を加へつゝある、また廿六日午前相前後して汨水の敵前渡河を敢行南岸敵陣地帶を寸斷した佐野、池田各部隊は渡河點を據點として逐次戰果を擴大中で、敵前上陸、南進兩部隊より挾擊の態勢に陷つた〇〇西南地區の敵敗師は動搖を極めてゐる

修水南方を猛爆

海鷲、地上作戰に協力

【上海廿六日發國通】艦隊報道部廿六日午後四時發表＝一、中支方面において昨廿五日海軍航空部隊は陸軍部隊の作戰に呼應し修水南方の石街および水口圩附近においてそれぞれ約一千名の敵大部隊の移動しつゝあるを發見しこれに猛烈なる銃爆擊を浴せ潰走せしめたるほか赤岡山（武寧西方）九仙湯（修水南東）および三都において敵陣地を爆擊しこれに甚大なる損害を與へたり

二、南支方面において去る廿三および廿四の兩日に亘り海軍航空部隊は親日土民軍の進攻を支援しつゝ海壇島內掃蕩戰を實施すると共に對岸敵據點を爆擊し梅列壯丁訓練所古田兵營および福州北方の重要軍需品倉庫數棟を爆破し何れも大損害を與へたり

鐵脚部隊の一部

汨水河敵前渡河

【〇〇廿六日發國通】空からの偵察によれば二十五日夕刻汨水河畔に殺到したわが鐵脚〇〇部隊の一部は北岸〇〇〇より汨水河南岸の二ヶ所に敵前渡河に成功今朝既に南岸一帶を確保戰果を擴大しつゝあり、又洞庭湖上陸部隊の一部は東南方に進擊しつゝあつたが今朝粤漢線西方數キロの山嶽地帶において敵有力部隊と遭遇、暗雲低くたれこめる中に壯烈なる山嶽戰が展開されてゐる

首相權限强化案

きのふ閣議で本極り

【東京國通】國家總動員法發動の迅速圓滑を期するため首相の權限を强化する國家總動員法等の、施行統督に關する勅令案は二十六日の定例閣議に附議正式決定された、よつて阿部首相は午後一時二十分宮中に參內右勅令案に關し上奏御裁可を仰いだので政府は午後四時これを發表した、なほ貿易省設置に關する根本方針も同日の閣議に緊急上提され決定を見たので首相より直ちに青木總裁に對して貿易省案の起案を命じた、而して貿易省案は既に大綱案を得てゐるので更に內閣三長官の間で再檢討を加へた上二十九日の閣議に右大綱案を附議正式決定することゝなつた

爆擊に向ふ佛軍重爆擊機

獨軍全線に猛砲火浴びす

フランス軍の進擊愈よ急！

【パリ廿五日發國通】二十五日パリに達した情報によればフランス軍は二十四日來俄然攻勢に轉じフランス軍砲兵部隊は徹宵ドイツ軍全線に猛烈なる砲火を浴せライン河よりルクセンブルグに至る戰線に亘り步兵部隊の突擊路を構成した、就中ピルマゼンス附近とウイッセンブールの間の三十二キロに亘る山地に於てはフランス軍は最も大きな進出をなした、他方フランス軍最高司令部はドイツ軍の砲擊範圍がライン河を越へバーゼル附近の國境に迄擴大したことを重視しドイツ軍はマジノ線の南側を突く爲スイス突破を企圖してゐるのではないかと觀測してゐる

【バーゼル廿五日發國通】中立國の軍事消息通は今回のフランス軍進擊範圍が開戰以來未だ見ざる程廣大な地域に亘つてをり兩軍の危機いよいよ熟して來たと次の樣に觀測してゐる

（一）フランス軍の進擊範圍はマンデルおよびフリーズ河峽谷附近ならびにバチネート森の心臟部ウイッセンブール西北の地帶において行はれてゐる模樣である（一）ドイツ軍後續部隊は續々前線に增强され砲兵隊はフランス軍の進擊阻止のため盛んな砲擊を續けてをり戰機いよいよ熟しつゝある（一）空中戰も地上戰とならんで漸次活況を呈し來りツワイブリユツケン附近の空中戰ではフランス側は三臺、ドイツ側は二臺が擊墜され、またビッチ附近の空中戰ではフラン側一臺、ドイツ側二臺が擊墜された、空中戰がかく活潑化して來たことは佛空軍が後方基地に充分の資材を整備し漸く優勢なるドイツ空軍に對抗し得るまでに至つたことを示すものであらう

獨佛國境戰線

獨外相モスクワへ

【ローマ廿五日發國通】英佛側よりの情報によればリッベントロップ獨外相は廿七日モスクワへ赴き二日間滯在の豫定である、先般來交渉中の獨ソ軍事協定の內容がほゞ決定したのでこれが調印のためといはれてゐる

佛機八機を擊墜

（獨逸情報）

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ軍司令部筋より得たる情報によれば二十四日夜フランス空軍のフリードリッヒス・ハーフエンにおけるツエッペリン飛行製作所爆擊に際しドイツ側はコンスタンス湖上において敵機八機を擊墜したと云はれる

外國機瑞西侵犯

【ベルリン廿五日發國通】フリードリッヒス・ハーフエンのツエッペリン飛行船製作所は廿四日夜突如英佛側空軍の猛爆を受けたが、右に關聯してスイス國軍司令部では廿四日午後外國飛行機がスイス領空を侵した旨次の如く發表＝廿四日午後四時卅分ライン河を遡つて飛來した數臺の飛行機がシヤツフハウセン附近においてスイス領空に現れ國境警備隊はこれに高射砲の砲火を浴せたが、右飛行機はコンスタンス湖畔ジンゲン方面へ飛び去つた更に數時間後の夕刻各地の國境警備隊よりもそれぞれ「上空にエンジンの爆音を聞いた」との報道ありスイス軍當局は目下これらの飛行機がスイス領空を侵犯したか否かを調査中である

【バーゼル廿五日發國通】佛空軍所屬爆擊機一機は廿五日午後四時卅二分バーゼル西南方フランス、スイス國境のアルシユウイルに飛來、高度約五百米の低空飛行で越境せんとしたが、スイス高射砲の防空砲火に阻まれて引返した

佛軍司令部發表

【パリ廿五日發國通】フランス軍司令部は廿四日の西部戰線戰況に關し左の如く發表＝わが軍の砲兵先鋒部隊は廿四日ザアール東方において活潑なる活動を展開した、これに對し敵軍砲兵部隊も頑强なる反擊を試みた、一方戰線上空においてわが偵察機は二回に亘り優勢な敵空軍と交戰し敵追擊機數臺を擊墜した

獨未婚婦人動員

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ政府は長期戰に對處し各種の非常措置を講じつゝあるが廿五日には十七歲から二十五歲までの未婚婦人十萬に對し農場勞動のための動員が行はれ、またこれと同時に多數の青年達も召集されたがこれらは道路ならびに橋梁の建設に從事する筈である

大每連絡員重傷

【〇〇廿六日發國通】汨水河口南方に敵前上陸し同河渡河點〇〇を確保した金井部隊に從軍中の大每連絡員土田禮三氏は廿六日午前一時十五分胸部に貫通銃創を受けたが瀕死の重傷である

東亞同文會理事

矢田前參議就任

【東京發國通】東亞同文會では二十六日理事會を開き同會常務理事として前滿洲國參議矢田七太郎氏の就任を決定

・米澤新駐葡公使着任・【リスボン廿五日發國通】米澤新駐ポルトガル公使は廿五日午前パリよりリスボンに着任した

國務院辭令

經濟部理事官兼參事官　姜文坤
兼任總務廳參事官（薦三）補企畫處勤務
產業部理事官　殷寶坤
兼任總務廳調査官（薦二）補企畫處勤務
總務廳事務官　鈴木正之
民生部事務官　長野富志夫
產業部事務官　久保勝雄
產業部事務官　桑田敏郎
兼任總務廳調査官（薦三）補企畫處勤務
（九月一日付各通）
產業部事務官　松任谷健太郎
任產業部參事官（薦三）大臣官房勤務
（九月八日付）
司法部參事官兼檢察官　伊藤勝
任總務廳參事官兼司法部事務官（薦二）法制處勤務
（九月十九日付）
總務廳參事官　陳萬鎧
治安部理事官　張世謙
兼任大同學院教官（薦二）
（九月廿日付各通）
外務局事務官　岡田涉
任外務局理事官（薦三）命政務處第二科長
（九月廿二日付）
總務廳參事官兼郵政總局監察官　藤井佳吉
任交通部參事官（薦二）命大臣官房勤務
交通部事務官　和氣幹雄
任交通部參事官（薦三）命大臣官房勤務
（九月廿五日付）

勤奉隊歸途へ

滿洲建設勤勞奉仕隊一萬の殿り九州、中國の青年部隊千百八十九名は廿六日着京、晝食後は三々吾打々つれて市內を見學、故鄉の弟妹への土產物などをリュックに詰め込んで午後五時再び驛前に集合、驛頭結城實踐本部副部長、藤懸總隊長はじめ實踐本部員協和會員國婦會員等多數の見送りを受けて國都へさよならした

偶語

日本憲政史を繙くに今日ほど政黨の墮落凋落せるはない▼阿部內閣における政務官の顏ぶれを見てもこの非常時局に際し政務官といふものが全く政府の政黨に對するおつき合ひとなり▼政黨にとつての利權化し、政務官の役得はこのガソリン節約時代に役所の自動車に乘れること、官費で旅行が出來ることだといつたやうなことが▼全く世間の常識化したことによつても政黨の墮落であり凋落したことが瞭かである▼而も國民精神總動員、國家總力發揮を高唱してゐる秋に社大黨からは一人の政務官も出してゐないことは▼代議士を選出した日本國民の時局協力意志を無視したかたちで正に聖代の奇怪事と云はざるを得ない▼これを要するに政府も國民もまだ眞劍に非常時局をはつきり認識してゐない證據である

社說

支那新政權と日本

汪精衛は全支那から二百數十名の代表の參集を得て第六次全國代表大會を上海に開催し睦隣和平の大方針を決定した。これは支那の政治に新しい局面を導き出し、また事變の將來にも大きな影響を與へるものとして注目された。それは中國國民黨の實際上の分裂を意味し抗戰陣營の動搖を意味するものであつた。汪精衛が重慶脫出以來數回に亘つて日本と和を結ぶ以外に支那を救ふ途がない所以を述べて來たことは周知の通りであるが、從來の汪の立場は國民黨の反逆者であり、またその故に黨籍を剝奪された奸漢としての扱ひを受けて來たのであつた。重慶政府は今日と雖もその態度を變へてはゐない、しかし今や汪精衛一派のいはゆる和平救國派がわれらこそ純正の國民黨であるといふ立場に立ち、重慶政府の立場は國民黨本來の精神に反するものであることを表明した。汪精衛派は孫文の大アジア主義こそ國民黨の根本政策であるとし、抗日は亡國であるといふ。そして八月二十八日から三日間に亘つた上海の大會は昭和十年南京で開かれた五全大會に次ぐ中國國民黨第六次全國代表大會であるといふ建て前を取つた。また本年の一月一日以降に於ける本黨中央執行委員會及び監察委員會の一切の決議と命令を完全に無效にし、中央黨務機關、地方黨務機關は改組を行ふまで一時その活動を停止させ、黨の總裁制も廢止して中央執行委員主席一人を設けこれに總理の職權をも代行せしめることに改め汪精衛をその主席に推戴した。更にわが近衛聲明の線に添つて中國の主權を尊重した上での睦隣政策を確立し互惠平等の日支經濟合作を實現するやうに日支關係を調整することを表明した、これはいふまでもなく過去十數年間に於ける國民政府の對日政策に對する修正的批判であり現に對日抗戰を續けつゝある重慶政府への反抗を意味するものである。かうした政治勢力が支那の內部に擡頭し日本との和平交涉の相手として登場したことはこの事變を收拾の方向に一歩押し進める作用をなすものとして注目に値ひする。しかし汪精衛派の實力は現在のところ重慶派に比較して格段の距離があると言はなければならぬ。また汪精衛一派がいかなる抱負と政策とを持つてゐても、これを實行する有效な手段、すなはち武力をも財政力をもまだ具へてゐない。故に汪精衛一派をして實力ある政權たらしむることが必要なのである。これは日本が汪精衛政權に與ふる和平條件の實質如何にかゝつて來る。問題は日本がいかなる實質的內容を含む和平をなす決心と肚とがあるかである。われわれは期待してこれを見たいと思ふ。

重慶政府國共紛爭 依然として深刻

共產文學斷壓を開始

【香港廿六日發國通】重慶來電によれば重慶政府部內における內外政策及び行政院改組問題をめぐる國共兩黨の紛爭は何等緩和されず共產黨は今なほ軍政財政、兩部長の地位獲得の運動を頑强に持續してゐる、これに對し國民黨元老派は共產黨の陰謀打破をスローガンとして强硬に反共態度を持する陳立夫の藍衣社と協力して共產黨に對抗してゐるかゝる中央における國共兩黨の反目激化はさらに地方にも反響するに至つたので、事態の惡化を恐れた黨中央當局は去る十二日から全國各省市國民黨支部に命令して階級鬪爭を刺戟するが如きあらゆる共產文學に斷壓を加へしめたが右は共產黨に對する一種の反擊と解され注目されてゐる

四川將領に備へ 蔣、重慶郊外固む

【香港廿五日發國通】當地に達した確報によれば、蔣介石のため四川省外に追出された王纘緒麾下の重慶士着軍は、最近極度に動搖し政情も亦不安の色を呈するに至つたので蔣介石は不慮の事態に備へ四川にある周渾元麾下の第三十六軍三ケ師を集中しこれを重慶警備司令劉峙の指揮のもとに重慶郊外要衝の地に既に配備した、このため重慶方面はいよいよ陰鬱の空氣に包まれてゐる

バルカンに危機

ソ軍の進擊體制成る

【ローマ廿五日發國通】ポーランドに侵入したソ聯軍はルーマニア國境地帶を完全に封鎖したが、同時にソ聯軍はルーマニア東部國境一帶にも動員されソ聯軍のルーマニア進擊體制が完了したと見られてゐる、斯くてバルカンの形勢はドイツよりもソ聯勢力により漸次脅かされるに至りバルカン問題に無關心なるイタリーもバルカンに對するソ聯の態度、特にソ聯とルーマニアの關係が最も注目され西部戰線の戰況如何に依つてはバルカンの危機たちどころに至るべしとの觀測が有力化してゐる

ワルソー死の放送續く

【パリ廿五日發國通】ドイツ軍の猛擊を浴びながら最後の抵抗を試みつゝあるワルソーのポーランド軍當局は廿四日夜もワルソー放送局より次の如き悲壯なる放送を繰返した
ワルソー及びモドリンに據るポーランド軍は依然として必死の抵抗を續けてゐるが、廿四日はドイツ軍重砲の砲擊が絕へなかつた、ワルソーにおいては廿四日一日だけで數百ケ所に火災を起しもはや人の住み得る家は一軒もなくなつた、モドリンも八方よりドイツ軍の攻擊を受けてゐるが、今なほ頑强に抵抗してゐる、ワルソー防衞軍は市の東方からのドイツ軍の攻擊に反擊を加へこれを擊退した、ヴイスツラ河左岸においても廿四日夜に入つて三回に亘りドイツ軍に反擊を加へ多數の敵兵を捕虜とした、兵士も市民も士氣極めて旺盛である

ヒ總統督戰

【ベルリン廿五日發國通】ポーランド戰線視察中のヒトラー總統は廿五日飛行機でブズラ戰線を上空から視察した後ワルソー近郊に着陸、自らワルソー總攻擊ドイツ軍の督戰に當つた旨廿五日總統大本營より發表された

澤田大使親任式

【東京國通】天皇陛下には廿六日午後一時五十分宮中鳳凰の間に出御あらせられ阿部首相侍立の下に澤田廉三氏に對する駐佛大使親任の勅語を賜ひ首相より官記を傳達した、なほ澤田氏轉出に伴ふ谷正之公使の外務次官就任の辭令は同日の閣議で決定左の如く發令された

外務次官 從四位勳三等 澤田廉三
任特命全權大使 佛國駐在仰付らる
特命全權公使 從四位勳二等 谷正之
任外務次官

大戰不可避悟り 獨、長期戰備着手

【ベルリン二十五日發國通】ポーランド作戰の一段落によつて戰局はいよいよ西部に移らんとしてゐるが、從來對ポーランド作戰の終了後における對英佛和平工作に望みを囑してゐたナチス黨幹部も最近やうやく對英佛本格的大戰の不可避なるを悟るに至つたものゝ如くで、二十四日確實なる筋より得たる情報によれば獨軍最高司令部は長期戰に備へるため西部方面數ケ所にわたり大規模な防空設備を備へた司令部の構築に着手する等注目すべき動きを示してゐるといはれる、軍事專門家の意見では英國側には未だ戰備充分ならず、來春までは本格的攻擊を開始する意思がないといはれ、ドイツ側でもこの間に各方面の陣地構築を完成しようといふ肚である

新情勢に適應せよ

南滿支配人會議の冨田興銀總裁挨拶

興銀南滿地方支配人會議は二十五日より二十七日まで同行講堂で開催されてゐるが、第一日に於ける冨田總裁の挨拶要旨は左の如くであつた

□　□

▲…日本に於ては應急時局對策として逸早く國家總動員法の全面的發動により投機抑壓の物價安定策として經濟活動各方面に對し極度の統制を斷行國防態勢の完璧に遺憾なきを期してゐるがわが滿洲國もこれに卽應して、當面の重要案件たる產業五ケ年計畫その他諸國策の遂行に支障なからしむるため政府は既定の物資、物價統制方針を更に强化し、諸計畫の完遂に萬全を期すべく企畫委員會の下に各分科委員會を設け銳意硏究中で近くその成案を得次第、直に實行に移さるゝこととなつた、これは生產、消費、配給その他經濟生活の各部門にわたり相當徹底せる統制强化を意味し或るものについては劃期的の變革を招來するものもある、これ等の經濟活動と表裏の關係にある金融業務も容易ならざる影響を蒙むることを覺悟しなければならぬが、これ等の事態變化に際し吾々金融業者は徒に遲疑逡巡に陷ることなく、能く事態の將來を洞察し變に處して策を誤らず銀行業者としての本分を發揮しうる樣心構へが肝要である

▲…惟ふに之等諸問題の中樞を成すものは物價政策で、吾々の擔當する金融業務は物價と極めて密接なる關係を有して居るから、吾々金融業務に携はる者は能く政府の方針を體して苟も物價騰貴の局因たるべき思惑的資金の需要に對しては十二分の注意を拂ふ必要がある、一般貸出に際しては、その資金用途を吟味することは勿論、或は他行に對する競爭意識に驅られ、或は自店の業績を擧ぐるに急なるため放漫なる貸付に流るゝが如きことなきやう、この際特に戒心を要する

▲…玆に特に諸君の注意を乞ひたきは特產金融の問題である今回政府に於ては大豆統制を更に强化し、大豆專管公社を設立新穀出廻期を期して大豆の專管制度實施に決定した大豆の滿洲經濟界に占むる地位、その糧棧及び特產商との關係、殊に特產金融と當行業務との關係等を考へると本制度の齎す影響は誠に重大なるものがある、故に特に本問題を今回の會議の諮問事項となし、これに關し各位の御研究を煩はし且つこの席上に於ても關係當局の御說明を願ふことと致した、就ては本問題の持つ重要性に鑑み各位と腹臟なき意見の交換をなし、本制度實施後當行の採る可き態度を決する上の參考と致したい

▲…その他當行の資金問題、殊に儲蓄債券の賣出、國民貯蓄獎勵の問題及營業各部門の問題に付ては已に過般の營業報告中に大要述べた所であり又本會議の進行中御話する機會もあらうから省略することとし、唯最後に一言したきことは行員のサーヴイスに就てである、最近五億目標の國民貯蓄運動に卽應し銀行の營業時間も十月末迄一時間延長せられ、銀行のサーヴイスの必要が一段と强調せらつゝある一方、銀行の側としては業務の異常な增進に伴ひ日常業務も愈々繁忙を加ふるに拘はらず新支店の開設、有力行員應召入營、他への轉出等のため益益手不足を愬ふる實情で、サーヴイスの必要一層要望さるる今日、銀行幹部として尠からず苦慮しつつある所である、しかし事務の激增と手不足とは各方面通じての現象であり、この非常時局を乘り切るためには暫く難きを忍び現在人員を以て出來る限り業務の簡易化、能率の增進を圖ると共に行員の指導、訓練に付一段の努力を拂はれ、この難に善處せられん事を切望する

弗資金設定說明 關係官遣派

歐洲の新事態に對處して滿洲國政府においては爲替決濟の圓滑を圖る上からニューヨークに弗勘定を設置するに至つたことは既報の如くであるが地方主要都市の銀行、貿易各關係業者に這般の事情を說明するため篠塚關東局事務官、劉中銀資金課員を大連へ、菅野經濟部事務官、安永中銀資金部主任を奉天へ、藤井經濟部高等官試補、大月中銀資金課員を哈爾濱へそれぞれ派遣することゝなり廿五日相前後して出發したが、日程は四日間の豫定である

全滿大學長會議

第二回全滿官立大學長會議第二日は前日に引續き二十六日午前九時より開會、直ちに議事に入り學校長側より當局に對する質疑應答あり、ついで各校よりそれぞれ希望事項の開陳があり午前の部を終つた午後は更らに協議事項について種々懇談をした

閣議可決事項

第四十八次國務院會議は廿五日午後二時より國務院會議室に於て開催、軍關係勅令改正及各特別會計の件等左の十六件を審議可決した
一、侍從武官處令、二、憲兵訓令處令、三、陸軍通信補充令、四、軍需廠令、五、陸軍通信鴿育成所令、六、陸軍興安學校令、七、治安部の軍に文官を置くの件、八、軍隊に文官を置くの件、九、陸軍々官學校令中改正の件、十、陸軍々需學校令中改正の件、十一、陸軍々醫學校令中改正の件、十二、陸軍獸醫學校令中改正の件、十三、軍機廠令中改正の件、十四、陸軍衞生廠令中改正の件、十五、治安部病院令中改正の件、十六、康德六年度各特別會計第二準備金支出の件、滿洲鑛業開發出資金七百五十萬圓を支出するに依る

交通部佈告三件

交通部は廿六日付佈告をもつて左記四件を佈告した
一、郵政辦事所設置に關する件(佈告第二〇七號)
一、郵政辦事所設置に關する件(佈告第二〇八號)
一、波蘭國宛小包郵便物送達に關する件
一、暫行外國郵便規則第卅九條に依る小包郵便物の名宛國、遞送線路、小包料金等に關する件

中秋節の人氣集る

各廐舍の自信馬競ふ

競馬

新京國立賽馬秋季第三次レースの第四日目は中秋節の旗日に惠まれ、絕好のコンディシヨンに中半戰へ急ぐことになつた、今日出場馬は前三日目と同樣八十五頭の總動員で第一レース勝頭より白熱戰を思はせる、殊に第五競馬以後はレース每に各廐舍自信馬の對立となつて滿都フアンの待望に滿を持すものかあらう

▲第一秋抽 一、八〇〇米
一 世紀 脇山（穴）
二 神惠 谷尾（一着）
三 玉寶 熊谷
四 第二金波 淸水
五 怒留美 小川
六 金春 上原口（二着）

▲第二抽古障碍 二、四〇〇米
一 駒形 田部井（穴）
二 新松綠 前田
三 一貫 小川（一着）

▲第三抽古 一、八〇〇米
一 天狗 甲斐(啓)
二 雅 池田（穴）
三 第二寶龍 梶原（二着）
四 華驊 脇山（一着）
五 若登美 淸水
六 至寶 田部井
七 双鶴 熊谷

▲第四秋抽 一、八〇〇米
一 松淸 淸水
二 新京一 川本（二着）
三 駛 久保田（穴）
四 箱根 上原口（一着）
五 山鳩 谷尾
六 千利 田部井

▲第五外馬 一、八〇〇米
一 公主嶺菊號 川本
二 角生 梶原（一着）
三 國立 落合
四 朝洋 脇山（三着）
五 第一武藏 前田
六 慶双喜 小川（穴）
七 王震 甲斐(啓)（二着）
八 大連金東 池田

▲第六抽古方變二、〇〇〇米
一 午隆 濱崎（三着）
二 金霞 池田
三 惠駒 久保田
四 新司 梶原（一着）
五 天嵐 脇山（二着）
六 宏輝 甲斐(均)
七 白雨 前田
八 第三連寶 岡野（穴）
九 鞍山漆 小川（注）

▲第七抽古 一、八〇〇米
一 新常陸 濱崎
二 相生 前田
三 華王 甲斐(均)（一着）
四 石洲 內田
五 諏訪 甲斐(啓)
六 第二淡桂 田部井（穴）
七 時海 久保
八 第一光 有吉
九 勝駒 落合（三着）
十 舞鳥 梶原（二着）

▲第八外馬方變二、〇〇〇米
一 金峯 久保田（穴）
二 華洋 脇山
三 新京若鷹 甲斐(啓)
四 金大勇 小川（一着）
五 日東福 梶原（二着）

▲第九抽古 一、八〇〇米
一 玄洋 梶原
二 武光 前田（一着）
三 榮生 谷尾（二着）
四 撫順天榮 甲斐(均)（穴）
五 紅燕 久保
六 遼鵬程 有吉
七 朝日櫻 池田
八 菊香 遠田
九 奉天木曾 田部井（二着）

▲第十抽古 一、八〇〇米
一 滿洲鶴 池田
二 福孝 田部井
三 里仙 梶原（穴）
四 新宇治川 川本
五 大響 前田（二着）
六 金箔 小川（一着）
七 大鹿毛 遠田
八 鵬勇 甲斐(啓)（二着）

▲第十一抽古 一、八〇〇米
一 大飛將 久保田
二 英彥 岡野（二着）
三 公山 落合
四 新勇 田部井（穴）
五 午長 前田
六 日本神風 梶原（三着）
七 撫順筑波 中塚（一着）
八 除光 小川
九 第一麒麟 熊谷
十 靑燕 久保
二 玉日本 脇山

▲第十二抽古障碍 二、六〇〇米
一 壽 甲斐(啓)
二 大先飛 岡野（穴）
三 大江戶 池田（一着）

蕪言毒語　佐藤膽齋（五）

一國の大立物は亂臣賊子（中）

馮國璋が武漢討伐の爲め一朝にして壞滅に瀕した革命軍の運命は最早總大將黎元洪が面縛して馮の軍門に降るより他に頽勢挽回の望みなど絕對になくなつて了つた、

袁にして淸朝の柱石となり將た又四億の蒼生に王化遍ねき仁政を布かんとの所存が有つたとすれば武昌軍門の內側なる諸議局前の廣場に露坐して茫然自失の態であつた黎元洪を殺すことなど家雞を屠るよりも容易である、然るに胸に一物あり而かも其一物たるや二十二省の大版圖を私有財產に書替えやうとの魂膽であるから、こゝで止めの一刀を控えて掌を反すが如き豹變の態度を以て革命黨と和議を講ずるといふ芝居を打つた

□　□

誰しも先刻承知の通り凡て講和といふことは彼我の勢力五分々々の場合である、伯仲の勢力を以て相爭ふは雙方の不利とあつて互に和議を講ずるのが常例である、古今玆に四千年東西玆に二萬五千里未た曾てこんな馬鹿げた講和はない、然かし此處で革命軍を粉碎し叛徒の面々の首級をあげ南方平定と旆を返して凱旋させては、袁は一個の功勞ある大臣として優待の一生涯を贏ち得るに過ぎぬ、

子を見ること父に如かず世凱の父甲三は彼が少年時代より上を凌ぎ下を侮り手に負えぬ代物なるを苦痛にし態々禮を厚ふして徐世昌を家庭教師に延聘し十分に豎子の教訓を依賴したのであつたが徐世昌もすつかり手を燒いて了つた三つ兒の魂百までもの袁世凱は頂より踵にいたるまで功利其物の結晶である、

この邊酷だ蔣介石に肖て居るけれど毛唐から喉しかけられて日本に楯付くやうな大馬鹿者ではない

□　□

當時に於ける袁が芝居の脚本は大略下の如くに書卸されたものである、先づ序幕として北洋軍閥の精銳を南下せしめて武漢に起つた革命軍を粉碎し、全滅の一歩手前で彼等と握手して講和する、此處恩入よろしくあつて十分に彼等に威力を示した上に起死回生の恩を沾りて懷柔すること

□　□

中幕には北洋軍閥を地盤とし智識階級を買收して軟化せしめ、こゝで淸朝に逼りて退位を餘儀なくせしめて中華民國を開業する無論當然の功勞として袁自身は大總統に推戴される副總統としては名義上黎元洪を持て來る、孫文だの胡漢民だのはポツ〳〵暗殺させて婆婆には置かない是に於て天下獨裁の絕對權を我が手中に掌握する、但し我は衆望の歸するところ已を得ず大總統の任に就くといふ思入よろしくあること

□　□

扨て愈大切れの一幕には家の子郞黨一味の面々を總動員して四方から自分に皇帝勸進表を上らせる、外見だけでも再三再四その器に非ずと辭退し飽くまでも袁公起たざれば蒼生を奈何んとの群衆心理を踏臺にして皇帝の位に卽くこと、この問題は諦盟各國との間にも微妙に動きかける必要ある故在外公使には一切腹心の郞黨を用ゆること、斯くて支那史は淸朝に次ぐに新朝を以てせられ太祖皇帝姓は袁名は世凱と書かるゝに至れば一生の志願畢る矣云々といふのが袁の仕組んだ沐猴にして冠する猿芝居の筋書である

□　□

世に聖賢の一言ほど不朽の眞理を示してゐるものはない孟子の言に其心に生じて其事に害あり其事に生じて其政に害ありとあるが天下治亂の局に當る人々にはこれ以上の格言大訓は他にない、治といひ亂といふも所詮は局に當る其人の心が如何によつて分岐する、若し天下の公道治民の要義を沒却して一點の私利私念が其方寸に宿るとせんか其心に生じて其政に反映し實現するものは只爭亂紛々息む時なき地獄相のみであつて、光天化日の太平などは夢にも想像されぬことになる、袁や其出廬の時より胸中に描いてゐた芝居は、叙上の如く猿芝居の王冠を戴くことであつて四億蒼生の利害休戚などには微塵も觸れぬ我利我慾の一念のみであつた

商況　廿六日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)　寄付　大引
五品 [illegible]
大新 [illegible]
新東 [illegible]
滿業 [illegible]
鐘紡 [illegible]
同新 [illegible]
滿鐵 [illegible]
豆新 [illegible]
土木 [illegible]

●奉天株式(短期)
新東 [illegible]
大新 [illegible]
同新 [illegible]
鐘紡 [illegible]
大新 [illegible]

手形交換高　廿六日　[illegible]

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、實德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

演劇と協和（二）

藤川研一

通化省内一帶は山嶽重疊として起伏し、この地形を利用せる土匪は、無智蒙昧な民衆の上に、封建的搾取を行ひ、思想匪はこゝに蠢動し反滿抗日を叫び、建國後と雖も他省より逼入する匪團が執拗に出沒してゐる。通化省の九四%は不可耕の林地、濕地であり八十萬の民衆は耕地少に惱み交通不便を極め商品市場より隔離され、封建的小作搾取制度に依る農業方法は、農業生產力を低劣ならしめてゐる、加ふる氣候の惡條件に禍ひされ、常に春季ともなれば食糧欠乏し、飢餓狀態をつゞけてゐる現狀である。民衆のかうした生活を救ひ無盡藏なる鑛產資源を開發し民衆に安住の生活を與へるには、必然的に匪賊潰滅が急務とされ、國軍、警察との協力下に攻防の實をあげ、現在僅に六百の小匪に過ぎぬ成果をみてゐるが私達は此の素晴らしき討匪の裏に眼を注がねばならない匪賊討伐に伴ふ民衆の生活は、その成果に從つて向上してゐるのではない、より窮迫の一路を辿つてきたのである―かうした特殊地域の常として、民衆は極度に個人的生活の殼にとぢ籠り、自らの生活を飢餓に追ひこめてゐるとも見られるが、―その窮迫せる民衆を、いよ〳〵餓死線上に彷徨せしめてゐるのは、匪賊と討伐隊である、といふ民衆の見解に、私達は注意しなければならない。

× ×

所が、本論より枝葉に亘る嫌ひがあるが、今少しくこの民衆を解剖してみやう、東邊道の討匪政策として、集團部落が強制實施されてゐる、一昨年度は五八一であつた、昨年度末の統計では約倍加の一一〇〇になつてゐる、山間、各方面の耕地に分位してゐるものを、一定の區間を定め集合せしめたものである、防壁を構へ自警團を備へた集團部落は民衆の生活を完全に保護せしめ得たかにみえる、だが此の爲に、耕地を離れ、生產に多大な影響を來してゐる

交通不便なこゝでは或る場合、討伐隊は糧食の補給も行はねばならない、金錢の價値をみとめない民衆は、たと〳〵一本の包米（玉蜀黍）さへ、金錢に代へる事を忌む、だが糧食は絕對必要である。そこに眼にみえぬ相剋が起り、兵隊に對する反感の情が惹起される

又國軍は未だ軍夫を持たない、臨機應變輕輜兵（給背嚢と稱し、糧食、彈藥その他を運搬する）を徵募する出稼ぎ苦力は勿論、農民は手當を支給されて從軍しなければならない。これらの事はすべて、國家の爲であり、國民である民衆の福利增進の目的に外ならぬが、之を民衆は容易に理解しやうとはしない。各地政府機關並に協和會は、決死的な努力をつゞけてゐるが、民衆には明日の生活よりも今日の、今の生活が問題なのである

國家！いや自分の家族のことが重要なのである

私等の宣撫工作は一に此處にあつたのである、討匪に身命を賭して疲れ果てたる國軍の慰問激勵、並に此の民衆の精神的慰安、明日の生活への希望の前に、現在の苦惱を忍ばねばならぬ啓への爲である

國民性と演劇との密接なる連關性を活用した此の工作は相當の成績を上げ得た。併し熟慮するならば、之は一時を糊塗する方法に過ぎない。【寫眞は筆者藤川研一氏】

公平に議案を整理

豫備委員會　整理經過報告要旨

全聯上程議案に最後の實質的檢討を加へる議案整理豫備委員會は二十五日より中央本部第一會議室で開催され初日皆川總務部長より、現在迄の部內議案整理經過を左の如く報告したが議案整理に當りその公平適確を期した中央本部の苦心が窺はれる

□　□

本年度提出議案は昨年度より約四十件增加し、又其の內容に於て重要問題が網羅せられ整理の徹底を期する爲には愼重なる態度を要請せられます關係上特に四次の手續を經てのが

完遂

を期したのであります、即ち第一次整理に於きましては中央本部の係員に於て內容に應じ併合、分割整備等を行ひ更に本年度は中央本部委員會に於て決定せられました如く會の綱領に基く分類を爲したのであつて康德六年度全聯處理委員並に幹事のプールに從ひ

一、建國精神の顯揚（會關係、思想、教育、保健及社會）
二、民族協和の實現（民族、習慣、制度及法規）
三、國民生活の向上（農林、水畜、拓植及鑛工、金融、商事、公課及勞資等國民生活に最も重要なる影響ある產業經濟關係）
四、國民動員の完成（動員、治安、通信及交通等）

の四部に分類致しました、第一次整理迄に受理致しました件數は合計二三〇件でありまして龍江省、興安北省は時局の關係上省聯の開催が延期になつて居りましたが、龍江省よりは省本部委員會の議を經て上程議案と目せられる重要問題を撰擇の上提出せしめたのであります、これらを同一內容の議案は之を一括併合し又一議案中內容の異なるものは分割したる上之を獨立せしめるか、或は他の類似議案に

併合

せしめたのであります、二件を合併し一件と爲したるもの一四件、三件を合併し一件と爲したるもの七件、四件を合併し一件と爲したるもの三件、五件乃至一〇件を一括し一件と爲したるもの各一件でありまして、更に同一乃至は類似議案を二件に分割し其の二件共他の類似議案に合併しましたもの七件、一件を二件に分割し其の一件を他の類似議案に併合、他の一件を獨立せしめたもの一件、一件を三件に分割し三件其他の類似議案に合併したもの一件であります

その結果は第一部（會關係、思想、教育、保健及社會）計四二件、第二部（民族、習慣制度及法規）一七件、第三部（動員、治安、通信、交通）三七件、第四部（農林、水畜拓植及鑛工）二〇件、第五部（金融、商事、公課及勞資）三九件であります、則ち受理致しました二三〇件が第一次整理結果として一五五件に整備致したのであります、次に第二次整理委員を御願ひ致しましたのは本年度新に

設定

せられました康德六年度全聯整理委員並幹事で、其の目的は先づ議案の內容に應じて之を文書回答にするか或は上程審議をするか又却下するかでありまして、之が基準は議案整理要領に其の大要を說明して居るのであります、即ち上程審議々案は全國的に普遍性を有するもの、又地方的問題なるも特に國民生活に重要なる影響を及すもの、又國策遂行上並に會運動進展上特に上程審議を必要とするものであります、又文書回答議案は、上程審議中會期の都合に依り除外せられたもの、又地方的問題なるも中央の處置の要請せられるもの並に回答が充分其の提案の內容を充足し更に審議を必要とせざるもの等であります、次に却下議案でありますが縣（市旗）聯、省聯と二回も段階を經て居りますので大體

却下

する必要はないと思ひますから省聯に於て檢討が足らなかつた爲地方に於て充分解決出來る問題が間々全聯に上程せられて居りますのと、縣聯から全聯迄の過程に相當の日數を經過致しますので既に解決して居る問題もその間に上程せられます關係上之を認めたのであります

以上は大體第二次整理の經過でありますが、本年度は國境事變の爲興安北省並に龍江省は省聯開催が遲れ、特に興安北省の如きは無期延期となつたのでありますが、其の結果と致しまして北省の方は一應省本部委員會の議を經て省聯代表並に其の提出議案を決定したのであります、何れにせよ兩省の議案が正式に第一次整理並に第二次整理迄

通達

がなかつたのでありますが故に龍江省の削除議案並に興安北省の未審議々案を生じた次第でありまして全聯議案は上程議案六〇件、文書回答議案九二件計一五二件に整理致したのであります

我等が首都代表

明朗な闘志（三）　潤達な山下要八氏

官舍街昌平胡同八ノ一に悠々自適の生活を送つてゐる山下要八氏もまた我等の代表として全聯の陣頭に駒を進める一人である、悠々自適と言ふこれは氏が貸家及その管理業としての職業上から眺めたものであつて、これを對社會的に見るならば南新京副分會長、興安區連絡幹事會副幹事長、或は區、町會役員として會運動にまた區、町會のため文字通り獻身的努力を捧げ區、町民の絕對の信頼を受け國都市民にも馴染み多い人なのである、其人となりを一言に表現するなら「明朗潤達型」と言ふべきであらう、氏は東京生れさつぱりとした氣性、果斷にして活動的、そして頭腦のさへてゐることはまた世人の知るところである、氏の大陸通である履歴を拾つて見やう

氏は大正三年から同十四年その間十二年の長きに亘り新立洋行社員として漢口、九江、宣昌、萬縣、重慶、鄭州、長沙、湘潭、上海、青島、天津、奉天、香港等々全支、全滿を股にかけて活躍、それ等主要都市に足跡を止めざるところなしと彼は自らの青春を大陸の中にぶち込んで來たのである決して誇張した言葉ではない、次いで同社を辭しかつての長春時代昭和元年よりこの地に來り止まつて爾來獨立して金龍洋行を經營、新京實業界に腕を振つたが同十一年同社を讓渡貸家業として今日に至つた

がつしりとした體軀、そして柔和な相貌の中に鬪志滿々たるものが漲つてゐる、一見接する時既に五十の坂を越したのか知らと思はせるものがあるが、齡四十六歲、これからの人である、いや年よりもふけて見せる、そこに浮世の酸いさも甘さも嚙み分けた人間であることを物語つてゐる、勿論働き盛りの氏ではあるがむしろ今後にこそ大なる期待をかけられてゐる人物なのである、全聯は目睫の間にあるが、氏は廿五日から開會した全聯議案整理豫備委員會委員として早くも全聯の前哨戰に活躍の火蓋を切つてゐる、來るべき全聯に於て氏の擔當する問題は義勇奉公隊の實踐擴充に關する件及び國都否全滿的に最も重要問題とされてゐる住宅問題の二件である、ことに住宅問題については一氏の獨壇場と言ふか、少くもひ意とするところであることに間違ひはない、感想はと叩けば呵々大笑「何もないよ」とぶつきら棒に答へた、然し、鬪志は全身に溢り、力強く明るく感じた、我々は晴れの舞台の武者ぶりをこそ刮目して健鬪を祈らう

石炭節約へ　奉天省も起つ

【奉天】中央本部提唱の國防資源石炭の消費節約運動は今や全滿的に澎湃として擴りつゝあるが、協和會奉天省本部では中央本部の方針に基き次の如き要綱をもつて石炭消費節約運動を全省下に展開し、今冬に備へることとなつた

1、本運動は分會員を中心として國民の積極的、自發的運動として展開する爲分會自體をして節約實施方法を考究せしめ以て國民の積極的實踐運動たらしむ
2、本運動實施に當りては各地煤煙防止委員會、汽罐士協會、工業會、商工公會、國防婦人會其の他關係各機關と緊密なる連繫を保持す
3、本運動の工作範圍を都市に集中し特殊事情を有する向は適宜農村に及ぼす
4、本運動は倫理運動なることを強調す
5、石炭節約は保健運動なることを強調す
6、石炭需給の不均衡の生じたる理由は生產額の增大せるにも拘らず產業建設の急速なる進展に伴ふ燃料需要の增大に依るものなることを一般に知らしむ
7、採煖期の短縮、低溫生活の實踐、保溫裝置の完備、焚き方の合理化

橿原神宮御造苑に　協和青年隊奉仕　來月十二日新京出發

盟邦日本の皇紀二千六百年記念事業たる橿原神宮御造苑に奉仕する滿洲帝國協和青年奉仕隊百八名は、いよいよ來る十月十二日新京を出發することに決定したが、一行の日本滯在日程は次の如くである

△十月十二日　午前八時三十五分新京發、午後三時六分奉天着、同卅分奉天發、午後九時卅分京城着
△十三日　午前八時卅分京城着、同十時京城發、午後九時卅分釜山着、直ちに乘船、午後十一時半出帆
△十四日　午前七時十五分下關着、午前九時卅五分下關驛發、午後十時四十二分大阪着、同十一時電車にて大阪發、十五日午前零時四十一分橿原着一泊
△十五日より廿八日まで御造苑奉仕
△廿九日　午前八時卅分橿原發同九時十八分大阪着、市內見學の後大阪に一泊
△卅日　午後十一時五十八分天王寺驛發宇治山田へ
△卅一日　午前五時十九分宇治山田驛着、伊勢神宮參拜ののち午後七時十六分山田發東上
△十一月一日　午前六時卅五分東京驛着四日まで滯在
△五日　午後十時東京驛發西下
△六日　午前八時卅二分京都驛着市內見學一泊
△七日　午前九時五十五分京都驛發、午前十一時十五分三宮着黑龍丸に乘船、正午出帆大連へ
△十日　早朝大連着、午後十時卅分大連驛發
△十一日　午後三時新京驛着

新京段外團體有段別　武道大會開催

十月廿九日大經路國民學校

滿洲帝國武道會新京支部主催による第二回全新京段外團體並に有段別武道大會は十月二十九日に大經路國民學校で開催することになつたが要項は左の通りである

▽有段者段別武道大會
一、場所　午後一時集合大經路國民學校（但し弓道は中銀道場）
二、種目　劍道、柔道、弓道
三、規定　1出場資格新京在住の有段者たること、2段別四段、三段、二段、初段、3試合方法各段別每に勝殘り法に依る、弓道は五手十射とす4勝負方法劍道柔道一本勝負とす、弓道、5審判規定に依る、滿洲帝國武道會審判規定に依る、6表彰各段別三等迄に賞狀品を授與す、7出場申込十月十日迄に姓名、所屬、年齡、段別明記の上市公署內武道會新京支部（電二一六二二四）宛申込むこと、出込期日以後の申込は受理せず
（備考）1組合せは主催者側役員に於て行ふ、2右要項以外の事項は當日委員の合議に依り處理す

▽段外團體武道大會
一、期日　十月二十九日（日）午前九時集合九時半試合開始、定刻迄に不參は棄權と見做し進行す
二、場所　大經路國民學校
三、種目　劍道、柔道
四、規定　1出場資格新京在住の各團體にして選士は各團體所屬の無段者たること一團體より幾組出場するも可、2選士數監督一名選士五名補缺一名、3團體編成法租順位とし順位の變更を認めず、4試合方法勝殘り（トーナメント式）に依る5勝負方法一本勝負點取りとす、6審判規定滿洲帝國武道會審判規定に依る7表賞一、二、三等迄賞狀團體賞を授與す、8出場申込十月二十三日迄に別紙申込用紙に記入の上市公署內武道會新京支部（電二一六二二四）宛申込むこと、申込期日以後の申込は受理せず
（備考）1組合せは主催者側役員に於て行ふ、2右要項以外の事項は當日の委員の合議に依り處理す

東京府開拓民

【東京國通】東京府南多摩郡七生村拓務訓練所で訓練を受けた滿洲開拓民卅五名は廿五日正午東京府廳で壯行會を開き岡田府知事の訓示を受け同日午後六時東京發敦賀經由にて壯途に上つた、なほ拓務訓練所では引續き百名を募集、來春二月渡滿させる豫定

奉公隊へ寄附

東三條通り中市醫院中市一男氏は去る十五日心臟麻痺で病歿、未亡人昌子さんはこの程夫の遺骨と共に內地に歸還したが歸鄕に當つて義勇奉公隊入船分隊に金一封を寄贈した、尙中市一男氏は生前入船分隊役員として盡瘁しその死は町民から痛く惜しまれてゐた

家庭

どこも惡くないのに氣力がない子供

相當御注意が肝要です

「うちの子供は此の新學期から幼稚園に通つてゐるが、どうも以前に比べて見て、ひどく氣力が無く、なんだかハッキリしない樣だが……」こんな事實に思ひ當つてゐる親乃至父兄達が可成りある事と思ひますが、此の問題を等閑に付して置く事の非は勿論、一刻も早く其の原因を究明して其處に何等かの對策を講ぜねばなりません、さてどんな注意が必要でせうか？

子供が初めて幼稚園に行つた場合には、精神的にも又肉體的にも可成り疲勞を感ずる事は事實ですしかも此の疲勞は周圍で想像するよりも遙かに大きいものなのですから相當な注意が肝要です、よく幼稚園から歸つて來た子供がもう夕飯も待てずに睡むがる――と云つた場合は明らかに

過度の疲勞 に陷つてゐる證據と見て差支へはありません、此の對策としてアメリカのナーサリー・スクール等は九時始業、十二時晝食、一時―二時迄午睡、三時終業と云つた時間割で行つてゐます、此の中で「午睡」と云ふのが此の兒童の疲勞回復の役目を果してゐる譯ですアメリカのナーサリー・スクールでは午睡の爲めに、折疊式の立派なベットと、睡眠の爲めに理想的な照明乃至カーテンと云つた物を備へ付けてあるのですが、我國にはそんな勝れた設備も無し、疊に枕と毛布と云ふ極

簡單な設備 を持つてゐる幼稚園も二、三あるにはあるのですが、一般的に云つてまあ午睡の必要をそんなに迄痛切に考慮してゐるナと思はせる樣な處が尠いと思ひます、かうした現狀ですから、子供が幼稚園から歸るや否や直ぐ寢かせると云つた習慣を是非各家庭でつけてやる事が必要です

では寢かせ方の具體的な方法に入りませう

寢る時間は一時間あれば澤山です大抵、我國の幼稚園は午後一時半頃に終りますから子供が家に着くのを二時と見てそれから三時迄寢かせます

此の場合直ぐ寢付く子は論外ですが、子供に依つて仲々寢付かぬ子もあると思はれます

此んな場合 は、睡つても睡らなくとも、ともかく子供を横にさせる事が良く、しかも横になつてゐる事で既に相當疲勞が取り戻せるのです、只此の時大切なのは氣分です、睡らぬからと云つて叱つたり、□いたり起きたりしたからと云つて傍で氣をもむのは良くないと思ひます、要はねむれなくとも横になつてのんびりとした氣分にさせて置く事です、此の睡眠の習慣は夏は、勿論大切ですが、夏秋、冬と一年中持續させても構ひません、時に衰弱な子は小學校一年生位まで持續させる方が寧ろ良い譯です、

此の午睡の積極的な方法――つまり子供を睡りに導く方法の一つとして音樂が擧げられます、つまり音樂と限らず何か睡らせる條件を子供に與へる事が必要なのです、元來子供は

條件反射性 と云ふものを持つてゐる、つまり條件の與へ方で子供は或行動をする樣になる譯です、私の擧げた一例としての音樂では、子守歌の中の靜かなもの、アルゼリア組曲の中の「夜の夢」が今までの經驗上最も良い樣です、猶、此の音樂の取扱ひと云ふ問題はひとり音樂教育と云ふ立場からのみではなく幼兒の生活指導の上からも亦大きな問題の樣に思はれます

ふとり過ぎるのは警戒ものです

食餌と運動に注意しても駄目なら病的ですぞ

男女に限らず中年以後になつてから身體のブクブク肥つて來る方があります、この肥滿型と痩型は大體數から見て半々位になつてゐるやうですが何れにしても

中年 から餘り肥り過ぎるのはいゝ事ではなくアメリカの或る生命保險會社の統計によりますと肥滿した者の方が平均短命だといふ事になつてゐます、ところで肥るといふ現象は一體何によるかと申しますと、體質によることは勿論ですが中年頃からは生活の方も比較的餘裕が出來、また飲酒の度を過ごしたり、食物も贅澤になるのに對し、肝腎の運動が不足である事が最大原因と見られます

食が 多くなつて運動が不足するとエネルギーの消耗が僅少となりその結果自然體脂肪がついて肥つて來ます、で、肥つてゐる人と痩てゐる人とでは嗜好も自ら違ひ前者は概して脂肪の多いものとか甘いもの、後者は辛いものを好むものですが、肥る場合には男と女では脂肪のつき場所が異つて男は腹部が肥つて大鼓腹となり女は乳房から下腹、腰、大腿部にかけて脂肪が乘つて來るのが普通です

病的 に肥滿してゐるものは腎臟病や腦溢血、高血壓、糖尿病等に注意する必要があります、肥り過ぎを矯正するにはいろいろな藥物療法がありますが、最も簡單な方法としては食物の量を減らすこと、即ち食べ過ぎぬことゝ出來るだけ脂肪分の強いものや甘いものを避ける事、肉、魚にしても脂肪のない淡白なところを選ぶとか野菜や果物を努めて攝るやうにします、それから適度の運動が必要で

食物 の調節や運動によつても倘痩せない時は病的と見て差支へありません。なほ十八、九歳から廿二、三歳にかけて不氣味にブクブク肥るのは往々ホルモンの異常に基づくことがあり、時には前述のやうな病氣の遠因となることがありますから、充分氣をつけることが肝要です

アイロンやコテ 錆の取り方

折角の新らしい御仕立物などを錆たアイロンやコテの爲に汚す場合がよくあるものですが、此の錆は蠟を塗つて火に暖め、すぐ布切れで摩擦するとすつかり取れてしまひます

輸血を貯藏する 血の銀行

最近、ワシントンのゲーリンヂャー病院内の輸血用血液貯藏所が新設された。こゝには各形の血液が十分準備されてゐて、何時でも間に合ふやうになつてゐる。一ケ月約五〇リツトルの血液が消費されるが、この血液貯藏所の血液を貰つた患者の家族なり友人なりはそれと同量の血液を返却する義務を負ふことになつてゐる、それで此の貯藏所には一定量の血液が常に保存されるやうになつてゐる、この血液貯藏所を通稱血の銀行と呼んでゐるが、各地方からこの銀行へ血液を送るべく申込み者が多いといふ

誰の口にもあふ 炸丸子の作り方

季節のお料理

味覺の秋が來ました、支那料理の中で、日本人の口に合ふ炸丸子（ツアワンツ）の作り方を御紹介いたしませう

◇　◇

材料　鷄肉五〇匁、豚肉五〇匁、葱三本、片栗粉、胡麻油、味の素、味淋、鹽、醬油、卵一個

◇　◇

作り方　（一）鷄肉も豚肉もこそげ取り兩方混ぜ合せて卵一個つなぎに入れて、鹽、醬油一二滴、味の素、味淋の味つけ一口大に丸めて片栗粉をまぶして熱した胡麻油の中でカラリと揚げておきませう

（二）葱は斜切としフライ鍋にスープ一合を煮立て、砂糖味淋、醬油、酢で味をつけ、片栗粉の水溶かしたものを加へ、沸騰したら葱を入れ鷄肉の團子を入れ、ドロリとした時火を止め味の素を入れ熱いうちに供します、これはお惣菜としても、また、酒の肴としても油物の好きな方でしたらどなたにも喜ばれます

世界異聞

六年間の道樂工事 バルサ材で鐵橋模型

フイラデルフイヤとカムデンとを連絡するデラウエアー橋の模型が、フイラデルフイヤ市の一青年に依つて造られた全長は三十呎もあり全部バルサ材で出來てゐて、模型の重量は六〇〇封度もあるといふ彼はこの製作の爲に六年間に亘り總計千五百時間を費したといふが、道樂もこゝまで來れば大したもの、

プールに三萬個の林檎 シヤトルの珍水泳大會

シヤトルの年中行事として毎年行はれる林檎食ひ水泳大會は、三萬箇の林檎をプールに浮べ、食ひ意地の張つた連中が飛び込んでその技を競ふのであるといふ。

一夏の製作に一萬弗 劃期的な光る頁を考案

最近出版された「スミスソニアン科學叢書」の中に光を發する夏がある、この一頁を完成する爲に一萬ドルを費し二年間も苦心研究されたものである、この頁には澤山の小海老が描かれてあるが電光の光に二分間程當てた後に見ると恰も潜水器本物の發光甲殼類の如くみへ、この印刷は世界でも劃期的なものであるといふ。

高さ一丈を突破する 世界一のタイヤ

米國で此の程直徑七吋もある空氣タイヤが作られたが、重量は千五百ポンドで、卅四の膀がつけてあり、厚さは薄いところでも一吋はあるといふ膨ますと一つで十二・五噸まで耐へるといふ、正に世界最大のタイヤ、倘ほその高さは祐に一丈を突破するといふ。

秋の食品 榮養價調べ

天高く馬肥ゆる――といつても何も馬だけが肥えるのではないので、生物、自然物みんな丸々と肥り、草木は草木でその養分を種子に實らせ、根に貯へて貯藏するといふ秋の自然界は實に豊かです。我々人間も自然物の一つ、自然の惠みはやはり平等に與へられるとはいへ、人間を中心として人間の食品として野菜を見、果物を見、魚を見、獸を見る時、どれもこれも人間の都合のよいものばかり、はかり知れない自然の循理にたゞく敬服させられます。

野菜 まづ野菜についても春の筍とかウドのやうな芽のものに對して、秋はさつま芋、里芋、八ツ頭人參、牛蒡など固形分の多い大方根のものです、大根、蕪のやうな水分の多いものもあることはありますが、夏のトマト、瓜類、茄子、西瓜といふやうな殆んど水分九〇パーセント以上といふものばかりとは比較になりません。

果物 果物では葡萄、梨、林檎、イチジクのやうな葡萄糖果糖等の澤山とれるよいものがありますが、これでもしお腹をこはしたら、それは自然が惡いのではなく、人間の不注意なのです、その他、栗、胡桃、落花生など、脂肪、蛋白質、澱粉などそうした榮養價の高いものが新たに出るのもこの秋のこと

魚類 鯖、秋刀魚、鰯をはじめ、魚類には寒さに向つてどんく脂肪がのります、それは冬の寒い海に備へる彼等自身のためではありますが、我々には丁度それが非常に要求され兩方ぴつたりと合ふといふのはどう證明したらよいでせう。

獸肉 牛肉、豚肉、鷄肉等も秋から冬に向つては肉質がしまつて實質が豊富になります、牛乳も濃厚になる秋、以上のやうな食品を上手に組合せて撰んで行つたら、人間はいやでも榮養は十分に健康で肥るはず、造化の妙味を思ふと共に、十分とり入れて健康を增されるやう。

沃度 沃度は體内の組織細胞の働きをなめらかに營ませるもの、つまり例へば機械に對する油の役目のやうなものとも言へませう、油のきれた機械になめらかな、故障のない動きは望めないと同樣、沃度の缺乏した我々のからだに健康な新陳代謝はないのです。

×

特にその中でも、血液の粘稠度や、毒素の排泄などに重要で、甲狀腺とも密接の關係を持つてゐますから甲狀腺に一たび故障が起れば次々に他の内分泌臟器に影響を與へて來ます。

×

古來美容を重んずる婦人が好んで混布茶を用ひたと云ふのを見ても沃度が婦人にとれ程大切なものであるかはお判りでせう、で次に、沃度はどういふ食品に多く含まれてゐるかと云ふと、第一に海草類、第二に魚でない海の動物、例へば、蝦、蟹、牡蠣其他貝類等、第三に漁類（海の）第四陸生の野菜例へばはうれら草小松菜

ラヂオ けふの番組

［M・T・C・Y 新京放送局］廿七日（水曜日）

―朝―

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、五五（哈爾濱）朝の修養 禪生三則(三)潤達の生 柴田道賢
七、二〇（大連）（レコード）朝の音樂 ヴアイオリン小品集

一、濱邊の歌　成田爲三作曲
二、荒城の月　瀧廉太郎作曲
三、美しきローズ・マリー　クライスラー作曲
四、インドの歌　リムスキー・コルサコフ作曲
五、オリエンタル　クイ作曲
六、秋の月　瀧廉太郎作曲
七、カンツオネツタ　ダムブロヂオ作曲

八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（奉天）子供の時間 童謠箏曲

一、お琴　宮城道雄作曲　唄 久田和子　箏 福島滿政
二、一番星二番星　宮城道雄作曲　唄 橋本久美子　唄並箏 伊藤美智子
三、ピヨンピヨコリン　唄 久田和子　箏 福島滿政
四、小夜砧　唄 伊藤美智子　箏 福島滿政
五、夜の大工さん　宮城道雄作曲　唄 橋本久美子　箏 福島滿政

一〇、二〇（哈爾濱）ヴアイオリンとオルガン ＝ハルビン大直街ドイツ教會より中繼＝ ヴアイオリン獨奏 セルジヤントフ　オルガン獨奏並伴奏 イルベ

一、ヴアイオリン獨奏 アヴエマリア　バツハ作曲
二、パイプオルガン獨奏 アンダンテへ長調　ネルネストシエバード作曲
二大合唱曲　タツツペルト　ハリス作曲

一〇、四〇（大連）吹奏樂 滿洲電業吹奏樂團 指揮 高津敏

一、行進曲「青年時代」　ウツド作曲
二、歌劇「流浪の乙女」序曲　バルフエ作曲
三、接續曲「勇敢なる日本兵」　海軍軍樂隊作曲

一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

―晝―

〇、〇一（新京）晝の演藝 童謠と漫畫劇（レコード）

一、童謠
イ、兎のダンス　平井英子
ロ、雨降り雲　同
ハ、ウサギガホイ　植松かほる
ニ、ワケヤトカヂヤ　川井良子
二、漫畫劇 チビワン突貫兵　長谷山雛菊音樂會員

〇、二〇（大連）舞踊小唄（講談社提供キングレコード）

一、秋草千草　三門順子
二、牡丹燈籠　新橋みどり

〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（哈爾濱）琵琶 小粟栖 船橋旭晶
一、二〇（大連）サロン音樂 聖丘室内管絃樂團 指揮 木村遼次

一、行進曲「名譽の聯隊」　ホール作曲
二、三重奏曲「大使のセレナーデ」　ブラーガ作曲
三、圓舞曲「シユトラウスの思出」　シユトラウス作曲
四、行進曲「双頭の鷲の下に」　ワグナー作曲

一、四五（新京）尺八

一、秋晴　一部 山本饒山　同 小山春嶺　同 松本饒翠
二、夕月　二部 渡上□山　同 加藤都習　同 中田朔山

二、〇五（哈爾濱）混聲四部合唱 大ロシア合唱團 イツポリート・ライスキー　ドロデイ・ライスキー　ニーナ・フオーキナ

一、晩秋
二、水車　池七曲

三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
（新京）氣象通報
五、二〇（新京）ニュース
「鮮語」（新京）講演「鮮語」雞林分會上半期に於ける諸工作に就いて　雞林分會長 朴準秉

―夜―

六、〇〇（新京）子供の時間
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（新京）趣味講演 川柳と月　川上三太郎
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項・今晩の番組
七、三〇（大連）特別講演 離滿に際して　滿洲建設勤勞奉仕隊 牡丹江方面隊長 榊原孝
七、四〇（南京）（上海）仲秋明月の夕 新戰場の月 光華門の月 大場鎭の月
七、五五（南京）（上海）月と兵隊
八、二五（大阪）歌謠組曲 名月にに寄せて戰線勇士に贈る　福田正夫作詞　明本京靜作曲

一、月待唄
二、月下進擊譜
三、陰の掘贈
四、陣中の月に
五、月の子守唄
六、日本の明月

獨唱 霧島昇　同 結城道子　朗詠 佐藤洋二　合唱 JOBK唱歌隊　伴奏 大阪ラヂオ・オーケストラ　指揮 明本京靜

八、四五（仙臺）虫の聲 ＝仙臺市郊外臺の原より中繼＝
八、五〇（東京）舞臺劇
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說
一〇、三〇（新京）今日のニュース（新京）ニュース・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

戲曲　日出（三十二）

曹禺 作
大内隆雄 譯

潘　顧八奶々、斯ういふことにして置きませう、銀行のあの金は私が廻すやうにしますよ。

顧　私充分安心してるわ、あなたにお渡しして置けば間違ひないわ。

潘　宜しい、あとで又話しませう。

露　月亭さん、あなた、私の言つたことも忘れちや駄目よ。

潘　河？

露　あの娘を私は養女にするわ、であなたから金八に仰言つてね、私の顔を立てるやうに。

潘　よし、よし、大丈夫だらう。

露　お禮を言ふわ。

潘　お禮なんか言はなくていい、ただ「パパ」つてあまり言はんでほしいな、それで私は滿足だよ。（潘月亭中央の扉から退場。）

顧　（潘月亭が急いで出て行くのを見送り、後を振り向く、又滔々と）白露さん！私本當にあなたに感服してるわ！本當にあなたのことは威張つていゝと思つてるわ。あんた本當に傑作だわロマンテイックで、美しくて、肉感的だわ。一人でこんな所にゐて、みんなとお友達だし、潘四爺にしたつて、みんなあの人を好いてるわ、そしてあの人はあなたに賛成してるわ。潘四爺は仲々腕のある人よ、しやれたことを言ふし、空前絶後の一等品だわ。土地、株、公債を持つてること、どれだつてあの人が一等だわ。私も錢をあの人に頼んでうまくやつて貰ふのよ、でもあんたは、あんたはすつかりあの人の氣に入つたのね、あの人をつかまへてしまつて、あんたが『さう』と言つぱ、あの人が『いや』とは言はないんだわ、私が支那の女は立派なもんだと言つてゐたのも無理はないでせう？

露　（煙草を吸ふ）私何も潘四さんをつかまへてはゐないわ、あの人が自分で來るのよ、私は何とも仕樣がないんだわ。

顧　（彼女の御氣嫌を取らうとして）でもこんな言葉があるわ、「豚に眞珠」つてね……おや、でもこの意味はあまり正しくないわ……（又驕傲に極力飾つて）あなた私がこの半年に色んな新しい方の友達と交際つて來たのを御存知ないでせう、時には色んな新しい言葉をあまり澤山覺え過ぎてそれをどんな風に續けていいかわからないくらゐだわ……私が今言つたのはね、あなた方はね、一人はまあピッアリみたいで、一人はマグドナルドみたいだつて意味よ、本當によく似合つてるわ、

露　（故意に）あんた一日一日とお口が上手になるのねもうあなたにお會ひすると何處から話をしていゝかわからないわ、つてのがいゝかわ話はすつかりあなたがなさるんだもの。

顧　（飄々然と）本當なの？（不自由げに臉をあげる、ふらふらと）

露　さうよ。

顧　えゝ、私もさう思つてるよ、私の夫が死んでから、私の口はもう自由になつてしまつたやうで、突然に私は頭が良くなつたのよ、どんな話でも出來るやうになつたのよ。（自負し又自ら憐れみ）でも話が出來たつて何にもならないわ、何もそれで男の心をつかむことは出來ないわ。私、白露さん、今やつと判つたの、男つて本當に良心が無いのね、あなたがいくらよくしてやつたつて駄目なのよ。

露　（ユーモアたつぷりに彼女を眺め）何、胡四が又何かあなたに言つたの？

顧　（情深さうに長い溜め息を吐き）あの人がどうなつたか誰にもわからないんだわ！この數日ずうつと姿を見せないのよ。私あの人に電話を掛けるやうにつて、手紙を寄越すやうにつて言つたし、自分であの人を訪ねて行つたけど、家にはゐないのよ、あの人のために私は隨分金を使つたわ、私あの人に隨分盡したんだわ、それが御覽なさい、嫌になるともう私を見向きもしないんだわ。

露　ぢやあもう放つて置いたらいゝわよ、そしたら面倒も省けるぢやないの。

顧　でも——でもさう言つたものでもないわ。私。女が新しくならねばならんとは言つても「三從四德」つて事の意味は考へなくちやならんと思ふわ、だから胡四が私を構はなくても、私はあの人に相當盡してやるのよ。

露　おめでたうございますねえ、八姐！

垢

勝 正雄

構想など少しもまとまらずわづかな餘裕を
文題など作つてひとりよろこぶ。
この餘裕を麦酒のんで大いに唄ふもよろしからう
俺はひとり天幕の中で日記を書く。
久し振りに入浴して長旅の塵垢を落した
とても爽やかだこのまゝ死んでもよい。
若い感激だ蒙古の砂はその感激を吸つて
ぴちぴちと輝いてゐる楡の木蔭でそれを見る。

—隨筆—　夜の港（上）

西谷正夫

（A）

—ひとゝきの思案—

赤い大きな斑がゝつた夕陽が觸れゝば砕けさうに、わなわなと慄へ、濃厚な薄墨色の夜の霧のなかへ、影と影を重ねながら、生ぬるい、うだるやうな南國特有の、それでゐて爽かな愛情をもつた水平線へ一瞬の色彩を重い惰力でたゝきつける。

港にはまだ不愉快なむくむくした激しい生活態様があちこちに無慘にも噴き出してゐる。

私はまだ熟れてゐない自分の生活をふりかへり乍ら今日この港を立つてゆくのだが、私はいつも重い曳引られるやうな靜寂といふか、嵐といふか、なにかから區別のできない、だんだらの夢が狂つたやうに廻るのをどうしやうもなかつた。

私は此の世の明るみに疲れてゐたのかも知れない。ちぎれちぎれの生活の斷面がからした私のいぎたない、ねすみ見るやうな卑怯な外面と相俟つてとうとう「ひと室の中に目は見えず、思は忘れを夢む」といふふうになつてしまつたのである。

私はいつも目の前に棺が据ゑられてゐるやうな變な衝動に抑へられてゐた。それも空しい死の心を凝視めながら、きれぎれの過去を撒きちらしこの燃えきつてしまつた生活の不安の中に疲れ果てた裸形をみにくゝ浮べてゐるといつた樣な全く慘めな汚らはしい衝動であつた。

私は其の頃、希望と戀と薔薇とを抱きしめる思に灼かれてこういつた樣な深い惡夢にも漸く耐へてゐることができた。

私は追ひ求めてゐた丈に過ぎなかつた。それも只、明るい眺めに眩惑されてゐたといつた方が良いかも知れないが、のぞみは何處にでもあると思つた、いや私の思つてゐるとほり何處にでもあるのかも知れないが、私の希望の中には燒けつくやうな陽が照つてゐた丈、そして黄色い埃が物凄く立ち昇つて私の視野をさへぎつてゐた。ふと埃の靜まつた前をみつめると、どうしたことか毛の拔けた病みさらばへた痩犬が腐つた肉でもあるのかしきりと舌めずつてゐる。私はあの病犬にいつも、いつも追ひ廻はされてゐた、さうしてすべてはかうしたみにくい思案のもとから、すべてを奪はれてしまつた。泣かうにも泣けない眩暈くやうな苦しみであつた。毒の接吻であつた。

そしてこのやうな苦しみに喘んでゐるときにも、私は幸福な愛情に充されて紅い帆船に海をすべつてゐた。歌であらうか、幻であらうか、ふと切ない愛憎に胸を灼かれ乍ら二人、靜かに指をからめ、自分の——やがてお互の——心を見つめあつたりした。私はこの深いお互の思慕を思索に向けたため、私は動かない軀の持主になつてしまつた。そして私は孤獨の生活をいつのまにか愛するやうになつて、彼女（きみ子といつてゐた）は涙ぐみながら私からはなれて行つた。果てのない心の虚ろな日がつゞいた。私の心を受取つてくれる魂を欲した。ひざまづいて眞實に苦しんだ一つの融和に生きるやうに苦しんだ。

だが私のこの苦憹は行き着かない絕對のものであることを私は知らねばならなかつた。それは虚無よりかまだとほい距離を示してゐる。だが私は幸福な努力であつたことを今しみじみと感じてゐる。私は森の陰の深い沈默を愛するやうになつた。肉體の焦燥が人間の一切の夢で清麗にも洗はれ、一つの火焔にも燃える事を知つた。かうして私の前にはさへぎるものもない自由の荒野が現はれてきた。だがこの平原は耕さねばならなかつた。私はこの正しき惱みの中に大地の心と共力することができないのを私は知つてきた。私は明るい平明な自分を欲した。全一なる一切へ向つて雄々しく流れてゆくことを欲した。

だがもう私の胸の扉はもう再び開くことはなかつた。私はぬかるみの路を喘いだ。泥まみれになつて、よろめきながら。

（B）

靜かな海の黄昏である。濱邊には娘たちが赤い裾をからげて岩の磯づたひに海苔かなにかしきりにひろつては、笊に入れてゐる。

蒼茫と暮れてゆく平和な明朗な風景である。

私はふつと三月前のきみ子の事を思ひだした。大きなほしつとうるんだ瞳が私をじつとみつめてゐる。私は冷淡であつた自分を幸福だと思ふやうになつてゐた。

星を數ふれば七つ
金の燈台は九つ
岩蔭に白き牡蠣かぎりなく
生るれど
我が戀はひとつにして寂し
…………

……「これ誰かの詩だつたわね」

「わ、もう柘榴が赤く割れてるわ」

「………」

「あら暗くなつてをかしいわ」

「私はきみ子の淋しいあきらめに、彼女のひとりごとが憐れまれてきた。

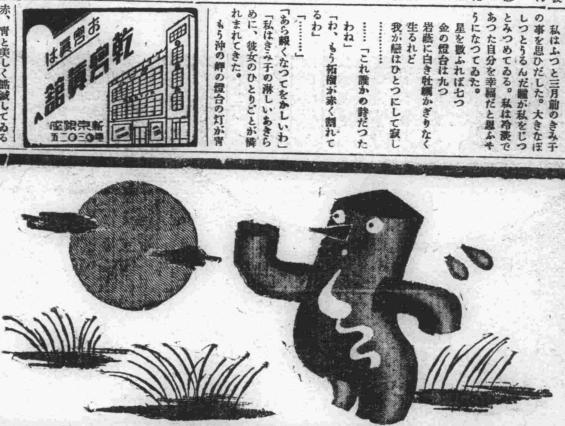
もう沖の岬の灯が赤、青と美しく點滅してゐる。私は波止場の方へ足を向けた。コツコツとひゞく自分の足音になにか淋しい後めいたものを感じ乍ら騒がしかつた生活をふりかへつてみた。私ははたしかに、すべてに抗がふことを知らなかつた。只靜に自分の生活に浸つてゐた丈であつた。

いつもいつも、氷のやうに冷えた理性で、すべてを解決したやうに思つてゐた。

だが眞實に處理し得たものがあつたらうか、私は一切の行爲、一切の仕事のかはりにこの一切のものに對する精神の調練といふものを考へるやうになつてゐた。これは莫迦げた內容をしか示し得ないやうになつてゐた。

これも私の是認し得ない性格をも慘めにさらけ出すに過ぎなかつた。私は苦しかつた生活の苦患で、敬虔な希望といふものを改めて考へるやうになつた。寂しい憧れの反射である。

爆擊機　青

温室の文學　機關誌文藝の不振

滿洲でも色んな會社、機關等で機關雜誌といふものを出してゐる。そしてそれらの雜誌は大てい文藝欄といつたものを有してゐる。

たがさうした文藝欄がどうも押しなべて一向に振はないやうである、これは何故であらうか。

思ふに、その何れもが狹い分野にとぢこもつてゐるためなのではあるまいか。宜しく溫室の戸を開けて、外の荒々しい大氣の中に出ることが肝要であらう。さうした場面にものを書いてゐる人たちに斯う希望したいのである。

文學は溫室の中で健かに育つものではない。それは堂々と人々の中に出て、街頭に出て勝負を決すべきものなのだ。機關誌文藝の自己解放、それが救濟策である。（多々羅重弘）

音色の良き琴三味線　新京唯一の專門店へ

割烹
牛、鳥すきやき
鰻かば燒、丼
冷素麵
冷麥
鼓虎
日本橋通り
電話③三四四五番

壽司の立喰
極有り壽司有り　味に氣合に價の三拍子
銀座新道
酒の源話

空爆下に三週間
ワルソー脱出の死を語る

國民團結が必要だ
悲壯、忘れ得ぬ波軍死守の姿
籠城の戰慄を語る朴滿洲國總領事

【ステッチン廿五日發國通】空爆下の三週間をワルソーに籠城廿一日午後兩軍休戰に救はれ辛うじて死地を脱した朴總領事、上野副領事以下滿洲國總領事館員五名は各國外交團一行とスルブ經由廿五日午後三時ステッチンに到着した一行は三週間籠城の疲勞に顏色憔悴見るかげもない、朴總領事は宿舍ホテルプロイセンホーで生死の境を彷徨した體驗を左の如く語つた

九月一日 朝ドイツ軍飛行機十八臺がワルソー上空に飛來、ポーランド軍はこれに高射砲の亂射を浴せた、われわれは演習であらうと思つてゐたのだがまた午後になつて四十、五十臺とドイツ軍飛行機が續けて飛來し市中到るところ全く言語に絶する物凄い空爆を開始、午後二時遂に戒嚴令が布かれ漸く開戰の事實を知つた、爆彈はわが總領事館の近くにも落ちたがわれわれは逃げるところもないので丸廿四時間地下室にもぐりこんでゐた、五日にはポーランド政府は逸早く移轉、外交團も至急避難するやう勸告があつたが、このときには事實上脱出不可能の狀態になつてゐた、われわれは已むを得ず米と罐詰を携へて日本武官室に逃げこんだ、外務省歐米局長はわれわれに再度脱出を勸めたが、脱出の途が何處にあるかも分らず生命の安全も全く保障出來ぬといふのでわれわれもとう〳〵籠城の覺悟を堅めた、十七日×××××

軍使派遣 を拒絶して以來獨軍の攻撃はます〳〵猛烈となりワルソー市も廢墟と化してしまつた、ゲットのユダヤ人區域は特に徹底的にやつゝけられてしまつた、武官室にも何十發といふ砲彈が命中して屋上に掲げてあつた大きな日の丸の旗もその眞中を射拔かれ應接間も壞されてしまつた、六階から五階、四階と破壞されて來る音を聞くと全く氣も狂ふ思ひであつた八日には外部との電話が杜絶したのでラヂオが唯一の頼りであつた 毎日米と罐詰ばかりで野菜はなく顏色は日一日と青ざめ互ひに脱出は不可能と覺悟をきめた約三個師團のポーランド兵が死守、とり殘された市民四、五十萬も地下に潜り籠城を續け食料不足のため一片のパンを命がけで爭ふといふ修羅場を現出してゐたしかしポーランド兵は最後の一人となるまで鬪ふと悲壯な決心をしてゐた、ワルソー死守のチュマ將軍は「余はワルソーの殘骸の上に屍を横たへ國民の信頼に應へん」と呼號し悲痛な抗戰を續けてゐた、敵愾心と民族意識を唯一の武器にして肉彈戰で鬪つたのだ、市街に突入して來る獨軍の戰車隊に對し十人位の兵士が一團となつて戰車に向つて突撃し生殘つた一、二名の兵士が×××××

戰車の下 から火をつけて燒拂ふといふ悲慘な戰ひを繰返してゐた、廿一日はノルウェー公使の斡旋で漸く午後二時から六時まで四時間の休戰が成立したので、われわれ外人はワルソー市外プラガ方面から脱出することが出來た、兩軍第一線の塹壕の間隔は僅か千米、この間をわれわれは自動車で進んで獨軍陣地に入つたがこの時の心境は何んともいへなかつた、ポーランド軍の兵士は各塹壕の中から手を振つてニッコリ笑つてわれわれを見送つた、そのあきらめの眼指しを見ると思はず目頭が熱くなる、獨軍はわれわれを親切に待遇してくれた、われわれはこの三週間の貴い體驗から銃後國民の團結を強化することが何より必要なことを痛感した【寫眞は戰慄の籠城を語る朴總領事】

日滿間電送寫眞事務取扱開始
愈よ十月一日から

電々會社では日滿間通信電話連絡に一エポックを劃する奉天＝東京、奉天＝福岡を繋ぐ無裝荷ケーブル完成後多年の懸案たる日滿間寫眞電報（電送寫眞）を實現すべく豫てより奉天＝福岡間にこれが試驗を行ふ一方遞信省と細目協定につき折衝中であつたが、その後の成績極めて良好でこのほど遞信省との間に協定も成立したので愈々來月一日から取扱を開始することゝなつたこれにより迅速を要する新聞寫眞や從來電報や電話では電送上困難であつた各種の統計圖表なども詳細かつ正確に電送されることゝなるわけで一般の受ける利便は極めて大なるのみならず日滿兩國文化の向上並に經濟提携の上に寄與するところ少からず各方面から多大の期待がかけられて居る、料金は左の如くである

△甲種（縱十八糎、横廿六糎）四十三圓△乙種（縱十八糎、横十三糎）二十五圓△丙種（縱十八糎、横八糎）十五圓

なほこの寫眞電報は奉天、大阪、東京各市內宛のものは受信後直ちに配達するが、その他の各地宛は受信局から速達郵便、航空便又は普通郵便で送達することゝなつてゐる

興安軍に日本人青年將校
"大陸の前衛"に選ばれた八青年
青少年義勇軍から未來の指揮官

滿洲國の礎石となることこそ皇國日本少年の本分と勇んで滿蒙開拓青少年義勇軍に身を投じ昨年五月以來孫吳、寧安、嫩江、勃利、鐵驪等の各大訓練所にあつて撓みなき興亞青年の身心を研鑽しつゝあつた青年義勇隊員の中から祖國に盡す道は一つと、八名の興安軍將校が生れた、この幾り種は昨年四月孫吳訓練入りをした群馬縣出身の小澤徹君他七名で入所以來一意大陸開拓者としての未來に多大の希望と憧憬の中に何れも刻苦勉勵、衆の範となつて活躍を續けつゝあつたが、豫てから義勇隊に深い關心を有してゐた興安軍官學校野田少將はこれ等大陸精神を把握した青年に強く心を惹かれ精悍勇猛の興安軍指揮者に相應しいとて各訓練所宛に右青年の軍官學校入學を慫慂し來つたのが本年九月訓練所では早速優秀なる青年の銓衡を行ひ義勇隊開設以來初めての八青年が選ばれたもので、青少年達は廿七日新京發、四平街廻りで王爺廟の軍官學校に向ひ、こゝで二年乃至三年みつちり軍事學や大陸魂を叩きこまれ天晴れ興安軍の青年將校となつて再び大陸の前衛となつて立つのである廿六日青少年達は異口同音に何をするも御國のため殊に今度こそ身命を賭しての御奉公だからこれ位働き甲斐のあることはありませんと元氣一杯に語り、眉宇をかゞやかせた【寫眞は選ばれた八隊員】

維新政府 通商代表部
開設披露宴開催

維新政府駐滿通商代表部林耕宇氏は去る七月下旬着任以來康德會館に代表部開設中であつたが此程漸く諸準備一切成つたので廿六日午後六時より軍人會館において代表部開設並に着任挨拶のため盛大なる披露宴を張つた、主なる來賓として滿洲國側より張國務總理以下各部大臣、沈參議以下各參議、蔡外務局長官、于新京特別市長、坪上滿拓總裁以下各特殊會社々長、總裁、平島滿鐵理事、大使館側より三浦一等書記官、他にガッベ司教、周臨時、吳蒙疆兩政府代表等出席、林維新政府代表より鄭重なる挨拶あり、これに對し張總理より謝辭を述べたる後維新政府の赫々たる業績を讃へ梁院長の健康を祝して乾盃し、午後八時半閉會した【寫眞は披露宴】

不用品交換
あすから兵士ホーム

國防婦人會首都本部の主催で二十八日午前九時から國防會館兵士ホームで不用品交換即賣會を開催する但し午前中は制服着用の會員、午後一時からは一般の參會を希み會場整理を行ふさうであるからこれに留意されたいと

トラクター機關車に刎飛ばさる

廿六日午前零時頃新京驛構內第二第三ホーム中間踏切を貨物滿載の荷物運搬用トラクターが通過中機關車庫に向ふ三九八五號機關車（機關手西村盛政）にはね飛ばされ苦力張秀綱（三六）は即死した

十月の學校放送

民生部教育司學務科に於ける十月中學校放送は左の如く決定した

△水曜日放送 レコードは三分間、ニュースは五分間宛各水曜日に放送し他に講演を二十五分間放送す▼四日奉天國民學校一年生の滿語教授實況▲十一、十八日民生部督學官一條林治氏の國民道德教科書編纂要旨に就て▲二十五日、教師に對する谷次長の講話

△月曜の放送 月中各月曜日は國民學校滿語國民讀本教授法の講義を行ふ

秋樂壇の話題 三浦環女史の半生記（二）
眞の「蝶々夫人」
演出の標準を決めて置きたい
私と"蝶々さん"上演

◇…海外生活二十年の間に私は蝶々夫人のオペラを二千回上演致しました、一年平均やく百回といふわけです、歐米ではプッチーニの「蝶々夫人」は我國の「忠臣藏」のやうに繰り返し〳〵上演されて上演の都度觀衆の涙をさそつてゐるオペラです、「マダムバタフライ」の初演は一九〇五年でこの時には作曲者のプッチーニの指導でスカラ座でストルキオが歌ひましたが、この第一回の上演はさんざんの不成功でプッチーニの妹は卒倒するしストルキオは泣き出すといふ騷ぎその結果はプッチーニの生存中は決してスカラ座ではこの作を上演させないといふ大變なことになつて終ひました、このストルキオとあめりかのゼラルディン・ファーラーとが「蝶々夫人」の歌手としては有名です

◇…私の「蝶々夫人」もプッチーニから今までに澤山の「蝶々夫人」を見たが三浦環の「蝶々夫人」こそ理想的だと非常に喜んで貰ひました、私はプッチーニのこの言葉を聞いて以來今日に至るまでまだ一度も他人の蝶々夫人を見たことがありません、見る必要もないし、また他人のを見て自分の獨自性を潰ひたくないからです、亡くなつたカルーゾー、ベニャミノ・ジリー、フランスの國立劇場のラヒット、スペインのイポリト・ラザロなどをピンカートンに歌つたこともありますが私は何時でも背が低いので相役の胸の邊までしかありません、それに外國人に敗けてはならないと思ふものですから、ほんとに一生懸命で一ころは每幕のはじめに玉子を二つづゝ食べたものですそれですから大抵のピンカートン歌手は私とは長つづきしませんでした

◇…今後はかねてからの念願が達して滿洲では初めて私の「蝶々夫人」のオペラをお目にかけることが出來るやうになりました、嬉しいと同時に何だかこわいやうな氣がします、世界一のテナーとして有名なカルーゾーすら祖國でのデビューは散々失敗で爾來彼は祖國の舞台に立つことをこのまなかつたと云はれてをります、「バタフライ」は日本を背景とするだけに演出に對する批判も各方面からなされるでしやう、それだけに私は死力をつくして演出するやう努力する積りで居ります、外國では用ひる衣裳にしても大道具小道具にしても日本そのまゝとはゆかずヤモノにしても襖襟が左前についてゐるので左前に着るほかありませんでした、足袋と下駄をはかせたら一時間とたゝないうちに抗議が出て駄目だつたことがあります

◇…そのやうにオペラの內容の理解にしても外人には蝶々さんの自殺の心理や日本婦人の貞操觀などは充分にこのみこめないで蝶々さんの自殺を何か嫉妬のための自殺のやうに考へてゐる者も多いのであります、外國で上演する「蝶々夫人」は萬事このやうに不備なところがあり、これはまた外國で上演する以上止むを得ないことでもありますが、それが今度は蝶々さんの舞台である日本人の前でやるのでありますから、これらの不滿や不自然さを出來るだけ取り除いて眞個にこれが眞實の「蝶々夫人」ですといふ演出の標準をうちたてるつもりで一生懸命になつてをります【寫眞は三浦環女史】

驛辨で中毒
奈良女師生御難

二十五日午後十時四十五分新京驛着列車で哈爾濱より來京した奈良女子師範鮮滿視察團一行三十二名は日乃出町二丁目六協和旅館に投宿するとゝもに車中から腹痛、下痢してゐた十七名の容態が惡化するので、引率敎諭は順天醫院から醫師の來診を求めて診察した結果中毒と判明した一行が哈市驛を出發する時同驛で夕食用の驛辨當を購入車中でこれを食したが、同十時三十分頃になつて腹痛を訴へはじめたもので、同辨當副食物の中カマボコが腐敗してゐたのに氣付かず食したことからとみられてゐる

順天醫院では二十六日午前多量毒患者發生の報告を中央通警衞生係に通知、同係ならびに中央衞生試驗所では傳染病であつたら大變と驅けつけてみて食事中毒と判つてほつと安堵の胸を撫で下したが、同旅館は上を下への大騷ぎを演じた

尚ほ一行の中重患五名を除いては一夜の治療に元氣を取り戻して午後三時發列車で奉天に向つた、五名は引率の敎諭に附添はれて順天醫院に入院加療中であるが經過は良好で、二十七日には出發出來ると醫院では云つてゐる

インペリアル暴利にお灸

二十五日午後奉天居住若川良造＝假名＝さんが晝食に日本橋通二五ロシヤ菓子店インペリアルに入りスープ、パン、バター、ジャムその他を註文腹ごしらへをして勘定を支拂ふ時あまり高すぎるのでよくみると、バター小皿にちよつぴりが五十錢、ジャム台付グラスに四、五匙程で六十錢なので驚いたが、その場は默つて濟ましあんまり酷いと日本橋通交番に屆け出た、同所では再三かゝることがあり他飮食物でも市中のそれよりも二三割方高値なので店主アントン・イサヤンさんを呼び出し說諭したが、二十六日本署保安係にこの旨申告始末書のお灸を据ゑることゝなつた

・・・滿蒙毛織の協和服奉仕・・・ 大同大街の滿蒙毛織株式會社新京營業所では協和服地の製織配給を使命とする立場から種々工夫研究の結果これならばと自信のある既製服を發表した、既製品と云へば生地が惡く加工も不親切であるとの定評を打破し、加工別誂並に特選の生地を使用、寸法は誰にも合ふやう研究を完成、附屬品は注文品と同様値段は甲號四十八圓、乙號三十八圓五十錢、右披露のため廿八日から十月二日までの間一割引を行ふ

蒙疆の最高顧問になるとか吳佩孚の招きで北支へ行くだらうとかとりどりの噂をよそに七日朝新京を去つた前滿洲國參議大橋忠一氏の名前が數日前ひよつこりヤマトホテルの投宿名簿に現はれた▼同名異人かと思つてゐたが二十五日午前八時十分發のひかりで今度こそ本當に歸國するよ〳〵と歸り行くその人を見ると正しく大橋忠一氏であつた▼滿洲國から頂いた金を內地へ持つて行くのは勿體ないから農場でもやらうと土地を物色してゐたといふあたりどこまでも大橋式である

けふの天氣 南後西の風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫 高二二度〇 低七度五

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（百五十九）

女合戰（9）

（あゝやはり）

それを見て、弓子はもの悲しさうになつた。

やはり、あの女は普通の船客ではないだらう!?

靖吉とあのデイタといふ女……

それ以上は、思ふとかあつと逆上してくる、弓子は血のたぎりを感ずるのだつた。

『いやね。わざ〳〵お出でにならなくても、僕から傳えて置きますよ。しかし、それでお心持が收まらないのでしたら二等の、たしか十九號かと思ひましたが……』

靖吉は、自分ながらもこだわつた氣持でそれをスラ〳〵云へぬのも不思議であつた。

『では、明日にでも伺つてみますわ。あの方、垢拔けがしてゐて、お淚やまーいですわ。』

と、靖吉の胸をくいと突くやうな、弓子にとれば懸命な皮肉であつた。

『でも、あの人は巴里女ぢやないのですよ。ワルソウの生れで、マツルカで育つたのです。僕は、數度航海で逢つて馴染になつてゐますが……』

とにかく、弓子はフランス語を知つてゐる。

俗語だらけで、あるひは弓子に通じないと思ふけれど、もしデイタにベラベラ喋られてはこりや事だと思つた。

（明日は、はやくデイタに逢つて、口止めの必要がある）

と、自分ながら、この狼狽へが不思議なほど彼はもう弓子に對して平靜ではなくなつてゐる。

『とにかく、お綺麗な方と、お知り合ひで結構ですわ、あの方を、見ますと、氣恥しくなりますわ。ほんとうに、日本人の洋裝つて、變ね。』

『そりや、同じです。たとへば向ふがキモノを着たとしたらまるで、腰のあたりがスツポ拔けで駄目です。ありや、キモノぢやない、ネマキですね第一、モデルであなきア着やしない。』

『でも、いゝですね、お綺麗な方つてお德ですもの。』

二人の會話が、妙に絡がかつて、あるひは、思はぬ途方もないはうへ行つてしまひさうで靖吉はハツと腰をあげた。

『では、御悠り、仲子さんも氣丈でなけりや、いけませんよ。』

『ハア』

と、仲子は伏眼のまゝ答へた、そこへ、弓子の聲が背後からかゝつた。

『あのう、明日、展望室といふのを、拜見させて頂けませんこと。』

『あゝ、ぢや操舵室のことでですね、午後なら、僕がゐますから、お出でになつてください。』

これで、靖吉と二人でゐられる機會がつくれる。

弓子は、いつの間にかから大膽に、しかも、策謀的になつた自分をふしぎに思ふのだつた。

靖吉が去ると、弓子は、夜具のうえへやんわりと手を置いて、

『なぜ、伸やは死ぬ氣なんかになつたの。』

『………』

『あたくしこれから我儘を愼しむわよ。』

『いゝえ、』

伸子は、淋しさうに微笑んだ。

『ぢや、大兒の奴』

それには、伸子は否定もせず默つてゐた。

『とにかく、これから伸やなんとは、決して云はないからみんなお父さまやお母さまがみんな悪いの、あんたは、もと〳〵はあたくしの友達ね。だから、これからはお孃さまなんてあたくしを云つちやいけないわ。名を呼んでねえサア、弓ちやんと云つて…』

そして、弓子はやさし〳〵伸子をかひ抱いた。

想は、なにもかも美しくさせ、弓子も、異性の純情さを發揮してきた。